

**令和4年度
福島県の原子力災害による避難指示区域等の
住民意向調査 全体報告書**

令和5年3月

復 興 庁

目 次

I 調査の概要	1
1-1 調査目的	3
1-2 調査主体	3
1-3 実施市町	3
1-4 調査方法	3
1-5 調査対象	3
1-6 主な調査項目	3
1-7 調査実施状況	3
1-8 回答者の属性（年齢）	4
1-9 報告書の見方	5
II 調査結果の概要	7
2-1 帰還意向	9
2-2 帰還を決めた理由	11
2-3 帰還を判断するために必要な条件	12
2-4 帰還しないと決めている理由	13
III 調査結果	15
3-1 現在の状況	17
3-1-1 現在の住まいの場所	17
3-1-2 現在の住居形態	18
3-1-3 現在の職業（就業形態）	20
3-1-4 現在の業種	22
3-1-5 世帯構成	24
3-1-6 世帯人数	25
3-1-7 震災発生当時の住まいの行政区	26
3-1-8 震災発生当時の住居形態	28
3-2 将来の意向	30
3-2-1 帰還意向	30
3-2-2 帰還を決めた理由〔すでに帰還した方〕	34
3-2-3 今後の生活において必要な支援〔すでに帰還した方〕	35
3-2-4 帰還時期〔帰還したい方〕	36
3-2-5 帰還する場合の家族〔帰還したい方〕	37

3-2-6	帰還した場合に希望する住居形態〔帰還したい方〕	38
3-2-7	帰還した場合に今後の生活において必要な支援〔帰還したい方〕	40
3-2-8	帰還を判断するために必要な条件〔帰還の判断がつかない方〕	42
3-2-9	帰還しないと決めている理由〔帰還しない方〕	44
3-2-10	帰還しない場合に居住を希望する自治体〔帰還しない方〕	46
3-2-11	帰還しない場合に今後の住まいとして希望する住居形態 〔帰還しない方〕	47
3-2-12	帰還しない場合に今後の生活において必要な支援 〔帰還しない方〕	48
3-2-13	町との「つながり」を保ちたいか	49

I 調査の概要

1-1 調査目的

福島県内の原子力災害による避難住民の早期帰還・定住に向けた環境整備等のための基礎情報収集を目的に住民意向調査を実施

1-2 調査主体

復興庁、福島県、各市町

1-3 実施市町

富岡町、南相馬市、双葉町、浪江町の4市町

1-4 調査方法

郵送法（郵送配布・郵送回収）

1-5 調査対象

各世帯の代表者

1-6 主な調査項目

帰還に関する意向、帰還の判断に必要な条件など

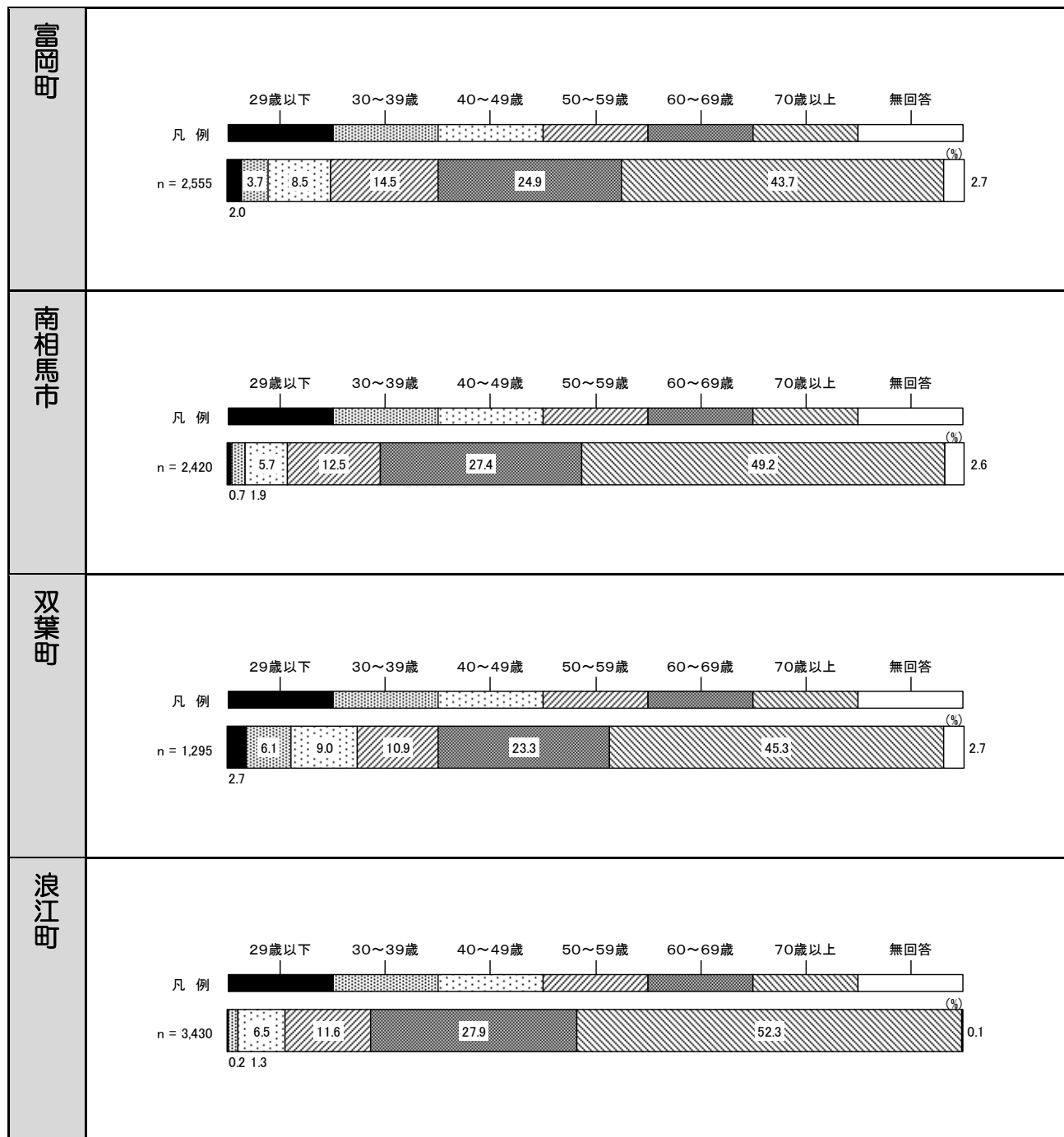
1-7 調査実施状況

調査対象となった各市町の調査実施状況は以下のとおり。

	対象市町	対象地域	記名・ 無記名	対象 世帯数	回答 世帯数	有効 回収率	調査実施期間
1	富岡町	全域	無記名	6,093	2,555	41.9% (47.8%)	令和4年 9月12日～ 9月26日
2	南相馬市	小高区 原町区の一部	無記名	4,021	2,420	60.2% (65.3%)	令和4年 9月20日～10月 4日
3	双葉町	全域	記名	3,270	1,295	39.6% (47.8%)	令和4年11月14日～11月28日
4	浪江町	全域	記名	7,272	3,430	47.2% (49.6%)	令和4年11月21日～12月 5日

※（ ）内は令和3年度

1-8 回答者の属性（年齢）



1－9 報告書の見方

- ・調査数（n = Number of cases）とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことである。
- ・回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、回答比率の合計が100%にならない場合がある。
- ・回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると100%を超える。
- ・図表および文章中で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合がある。
- ・本報告書は、各市町で実施した類似の設問毎に整理しているが、同一項目として整理している設問であっても、一部、設問内容や回答対象が異なっている場合がある。なお、本報告書の「Ⅱ 調査結果の概要」、「Ⅲ 調査結果」は、各市町の調査対象の中で、震災当時、各市町に居住していた方のみを集計対象にしている。

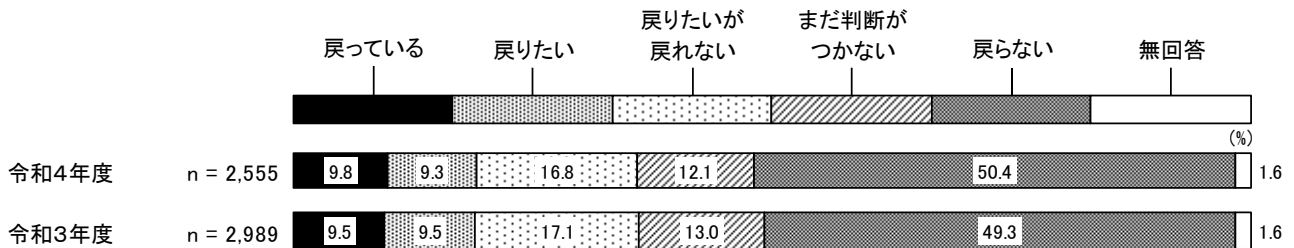
II 調査結果の概要

2-1 帰還意向

○令和4年度の調査結果によると、4市町とも「戻っている」及び「戻りたい」と回答した方の割合（合算）が増加している。

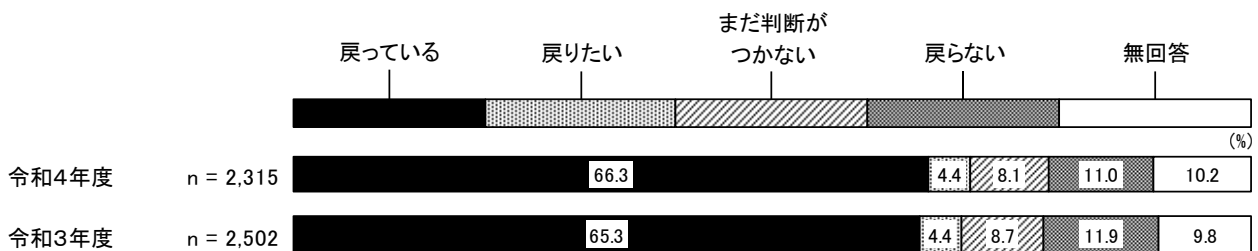
＜富岡町＞

※平成29年4月1日に避難指示の一部解除



＜南相馬市＞

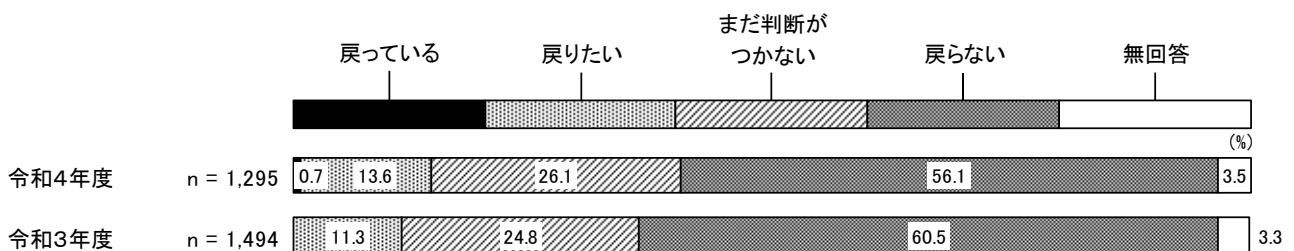
※平成28年7月12日に避難指示の一部解除



※震災発生当時、避難指示区域に指定された地域にお住まいの世帯が対象

＜双葉町＞

※令和4年8月30日に避難指示の一部解除

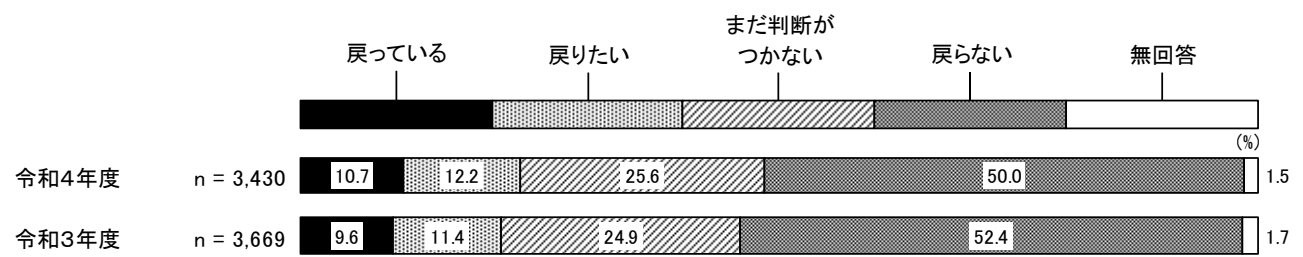


※令和3年度は、「戻っている」は聴取していない

II 調査結果の概要

＜浪江町＞

※平成29年3月31日に避難指示の一部解除



2-2 帰還を決めた理由

○帰還意向において「戻っている」と回答した方が帰還を決めた理由として、「気持ちが安らぐこと」などが上位にあげられている。

※複数回答可

	1位	2位	3位	4位	5位
富岡町 令和4年度 n=251	気持ちが安らぐこと 55.4%	医療機関が開院したこと 41.8%	役場機能が再開したこと 40.6%	水道水等、生活用水の 安全性が確認されたこと 37.8%	放射線量が低減された こと 31.1%
浪江町 令和4年度 n=368	浪江での生活は気持ちが 安らぐから 70.7%	放射線量が低減される など、不安が少しずつ 払拭されてきたから 27.4%	勤務先が近いから 15.5%	友人・知人等が町内に 多く居住しているから 13.9%	見守り隊のパトロール などにより安心して生活 できると判断したから 11.4%

<（参考）前回調査結果>

※複数回答可

	1位	2位	3位	4位	5位
富岡町 令和3年度 n=284	気持ちが安らぐこと 54.9%	医療機関が開院したこと 42.3%	水道水等、生活用水の 安全性が確認されたこと 37.7%	放射線量が低減された こと 36.6%	役場機能が再開したこと 34.5%
浪江町 令和3年度 n=353	浪江での生活は気持ちが 安らぐから 66.9%	放射線量が低減される など、不安が少しずつ 払拭されてきたから 25.5%	勤務先が近いから 17.6%	見守り隊のパトロール などにより安心して生活 できると判断したから 13.9%	公営住宅・居住環境が 整備されたから 11.6%

2-3 帰還を判断するために必要な条件

○帰還意向において「まだ判断がつかない」と回答した方が、帰還を判断するために必要な条件として、「医療機関の拡充等」「商業施設の充実」「住民の帰還状況」などが上位にあげられている。

※複数回答可

	1位	2位	3位	4位	5位
富岡町 令和4年度 n=309	医療機関(診療科)の拡充 57.9%	商業施設の充実 47.9%	どの程度の住民が 戻るかの状況 36.6%	介護・福祉施設の充実 34.3%	防犯・防火対策の強化 20.7%
南相馬市 令和4年度 n=188	医療機関(診療科)の状況 52.1%	商業施設の状況 39.4%	介護・福祉施設の状況 37.8%	有害鳥獣対策の強化 26.1%	どの程度の住民が 戻るかの状況、等 23.4%
双葉町 令和4年度 n=338	医療・介護福祉施設の 再開や新設 45.6%	商業施設の再開や新設 30.8%	除染・解体に関する情報 19.8%	上下水道等ライフラインの 整備状況に関する情報 18.0%	双葉町の今後の姿 13.3%
浪江町 令和4年度 n=877	医療・介護の復旧時期の 目途 57.4%	商業やサービス業などの 施設の復旧時期の目途 36.3%	どの程度の住民が 戻るかの状況 33.8%	住宅確保への支援に 関する情報 24.6%	放射線量の低下の目途、 除染成果の状況 21.8%

■南相馬市は、「どの程度の住民が戻るかの状況」「原子力発電所の安全性に関する情報(廃炉作業の状況)」の2項目が同率で5位となっている

< (参考) 前回調査結果 >

※複数回答可

	1位	2位	3位	4位	5位
富岡町 令和3年度 n=389	医療機関(診療科)の拡充 54.0%	商業施設の充実 45.5%	介護・福祉施設の充実 33.2%	どの程度の住民が 戻るかの状況 32.4%	原子力発電所の安全性に 関する情報(事故収束や 廃炉の状況) 26.2%
南相馬市 令和3年度 n=217	医療機関(診療科)の状況 53.5%	介護・福祉施設の状況 38.7%	商業施設の状況 35.9%	原子力発電所の安全性に 関する情報 (廃炉作業の状況) 31.8%	公共交通機関の状況 24.4%
双葉町 令和3年度 n=371	医療・介護福祉施設の 再開や新設 48.2%	商業施設の再開や新設 28.8%	上下水道等ライフラインの 整備状況に関する情報 25.6%	双葉町の今後の姿 15.9%	JR双葉駅西側に整備する 新たな公営住宅に関する 情報 14.6%
浪江町 令和3年度 n=914	医療・介護の復旧時期の 目途 55.1%	どの程度の住民が 戻るかの状況 35.7%	商業やサービス業などの 施設の復旧時期の目途 34.7%	放射線量の低下の目途、 除染成果の状況 26.4%	原子力発電所に関する 情報(事故収束や廃炉の 状況) 26.4%

■浪江町は、「放射線量の低下の目途、除染成果の状況」「原子力発電所に関する情報(事故収束や廃炉の状況)」の2項目が同率であるが、グラフの表記上4～5位に分けて表示している

2-4 帰還しないと決めている理由

○帰還意向において「戻らない」と回答した方が、帰還しないと決めている理由として、「すでに生活基盤ができているから」「すでに自宅を解体してしまっているから」「避難先の方が、生活利便性が高いから」などが上位にあげられている。

※複数回答可

	1位	2位	3位	4位	5位
富岡町 令和4年度 n=1,287	すでに生活基盤ができているから 64.2%	避難先の方が、生活利便性が高いから 42.7%	医療環境に不安があるから 30.8%	生活に必要な商業施設などが不足しているから 24.9%	原子力発電所の安全性に不安があるから 22.5%
南相馬市 令和4年度 n=254	すでに恒久的住宅を取得したから 50.4%	すでに生活基盤ができているから 50.0%	避難先の方が、生活利便性が高いから 41.3%	医療環境に不安があるから 39.8%	原子力発電所の安全性（廃炉作業の難航）に不安があるから 34.6%
双葉町 令和4年度 n=727	避難先で自宅を購入または建築し、将来も継続的に居住する予定だから 55.2%	すでに自宅を解体してしまっているから 41.0%	医療環境に不安があるから 41.0%	避難先の方が、生活利便性が高いから 33.7%	生活に必要な商店などが元に戻りそうにないから 30.5%
浪江町 令和4年度 n=1,715	すでに生活基盤ができているから 52.2%	元の住家を解体しており、戻る家がないから 49.7%	避難先の方が、生活利便性が高いから 43.0%	医療環境に不安があるから 39.3%	生活に必要な商業施設などが不足しているから 25.2%

<（参考）前回調査結果>

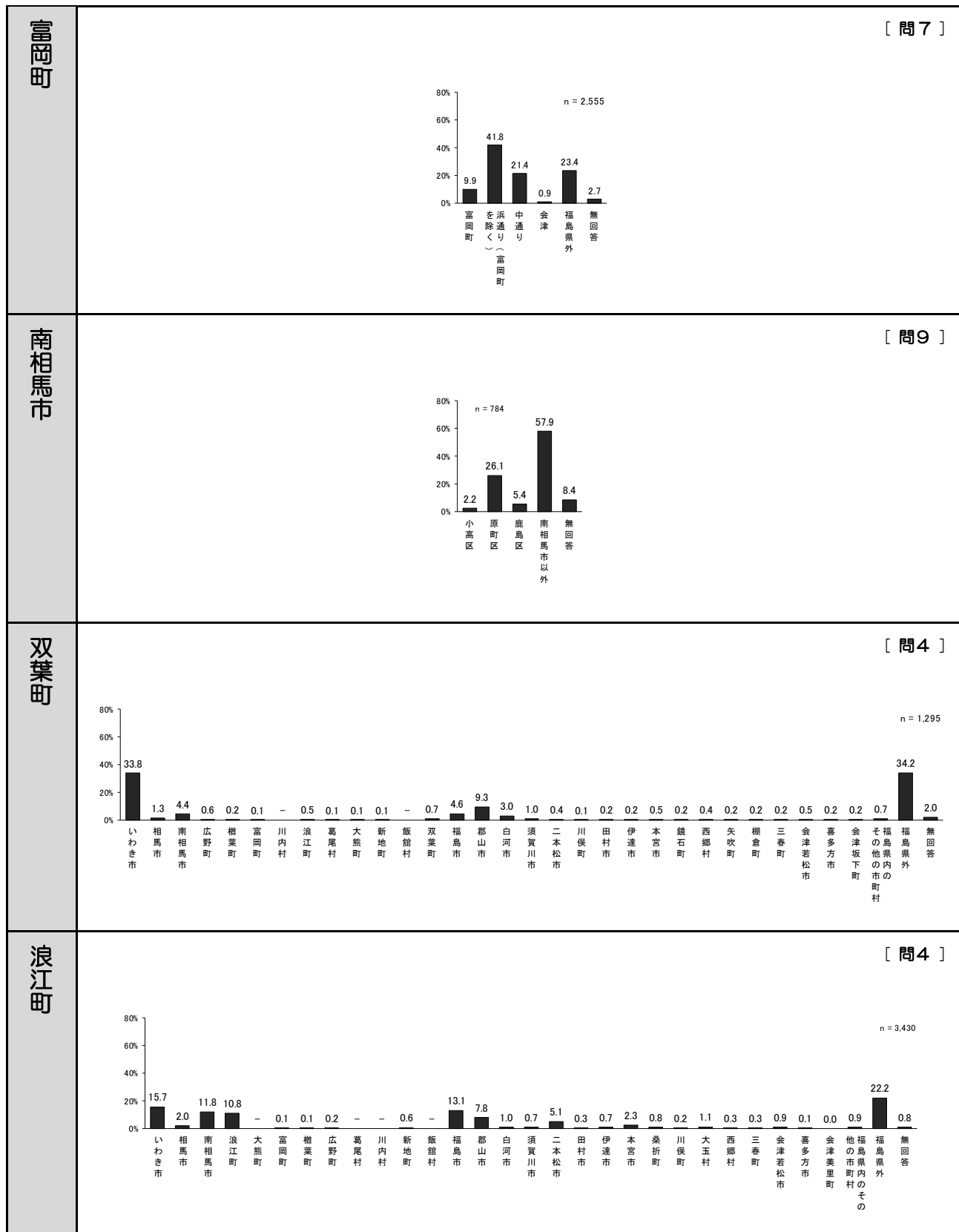
※複数回答可

	1位	2位	3位	4位	5位
富岡町 令和3年度 n=1,474	すでに生活基盤ができているから 66.1%	避難先の方が、生活利便性が高いから 40.2%	医療環境に不安があるから 29.9%	原子力発電所の安全性に不安があるから 23.6%	生活に必要な商業施設などが不足しているから 23.1%
南相馬市 令和3年度 n=298	すでに恒久的住宅を取得したから 55.4%	すでに生活基盤ができているから 53.7%	医療環境に不安があるから 41.6%	避難先の方が、生活利便性が高いから 40.9%	原子力発電所の安全性（廃炉作業の難航）に不安があるから 34.6%
双葉町 令和3年度 n=904	避難先で自宅を購入または建築し、将来も継続的に居住する予定だから 56.6%	医療環境に不安があるから 45.7%	避難先の方が、生活利便性が高いから 39.5%	生活に必要な商店などが元に戻りそうにないから 34.1%	水道水などの生活用水の安全性に不安があるから 31.0%
浪江町 令和3年度 n=1,921	すでに生活基盤ができているから 49.8%	元の住家を解体しており、戻る家がないから 46.0%	避難先の方が、生活利便性が高いから 38.4%	医療環境に不安があるから 36.5%	原子力発電所の安全性に不安があるから 26.1%

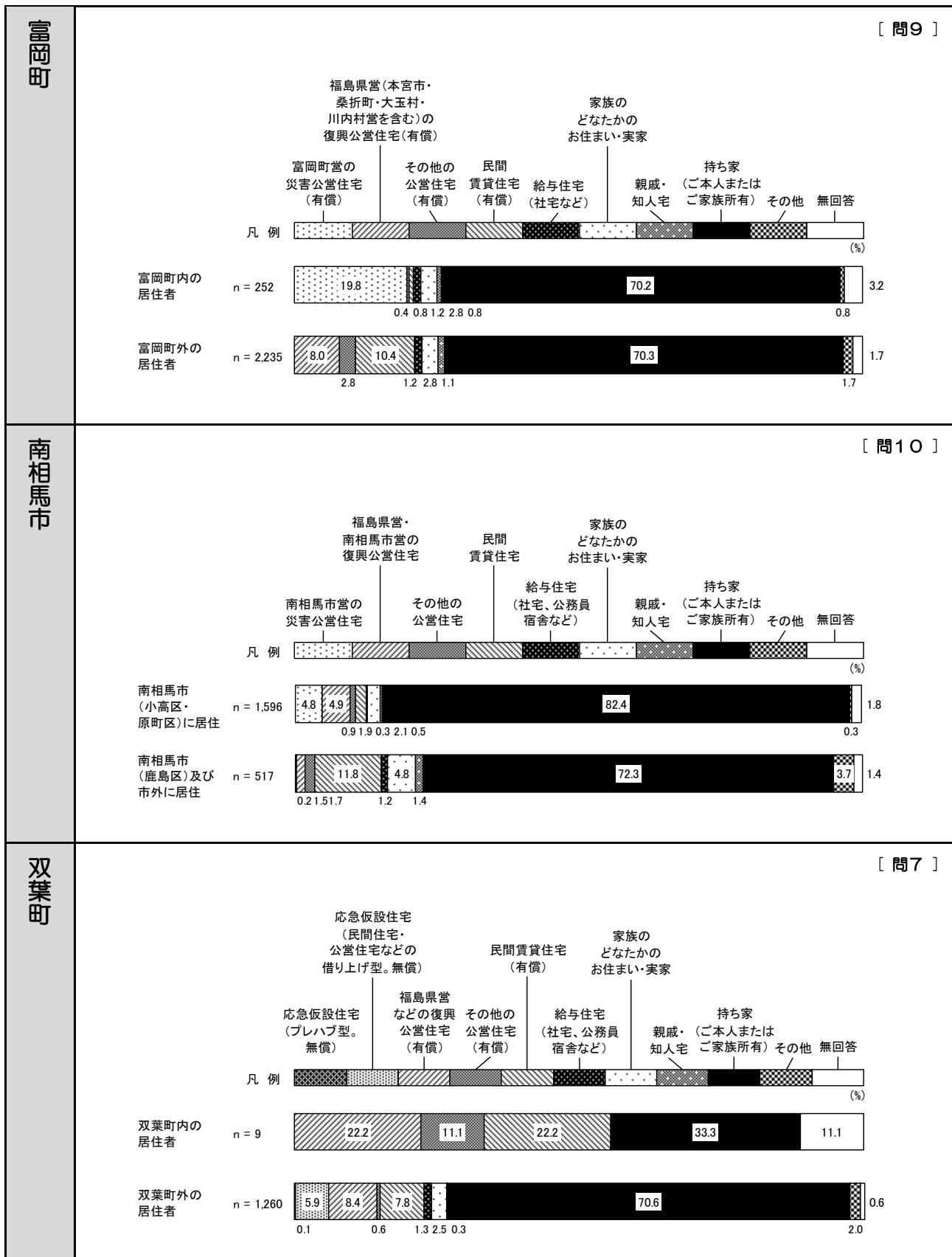
Ⅲ 調査結果

3-1 現在の状況

3-1-1 現在の住まいの場所

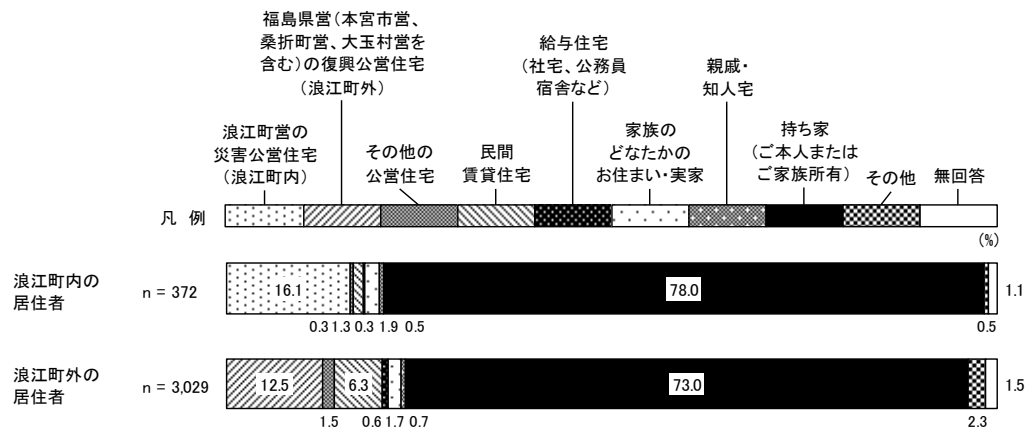


3-1-2 現在の住居形態

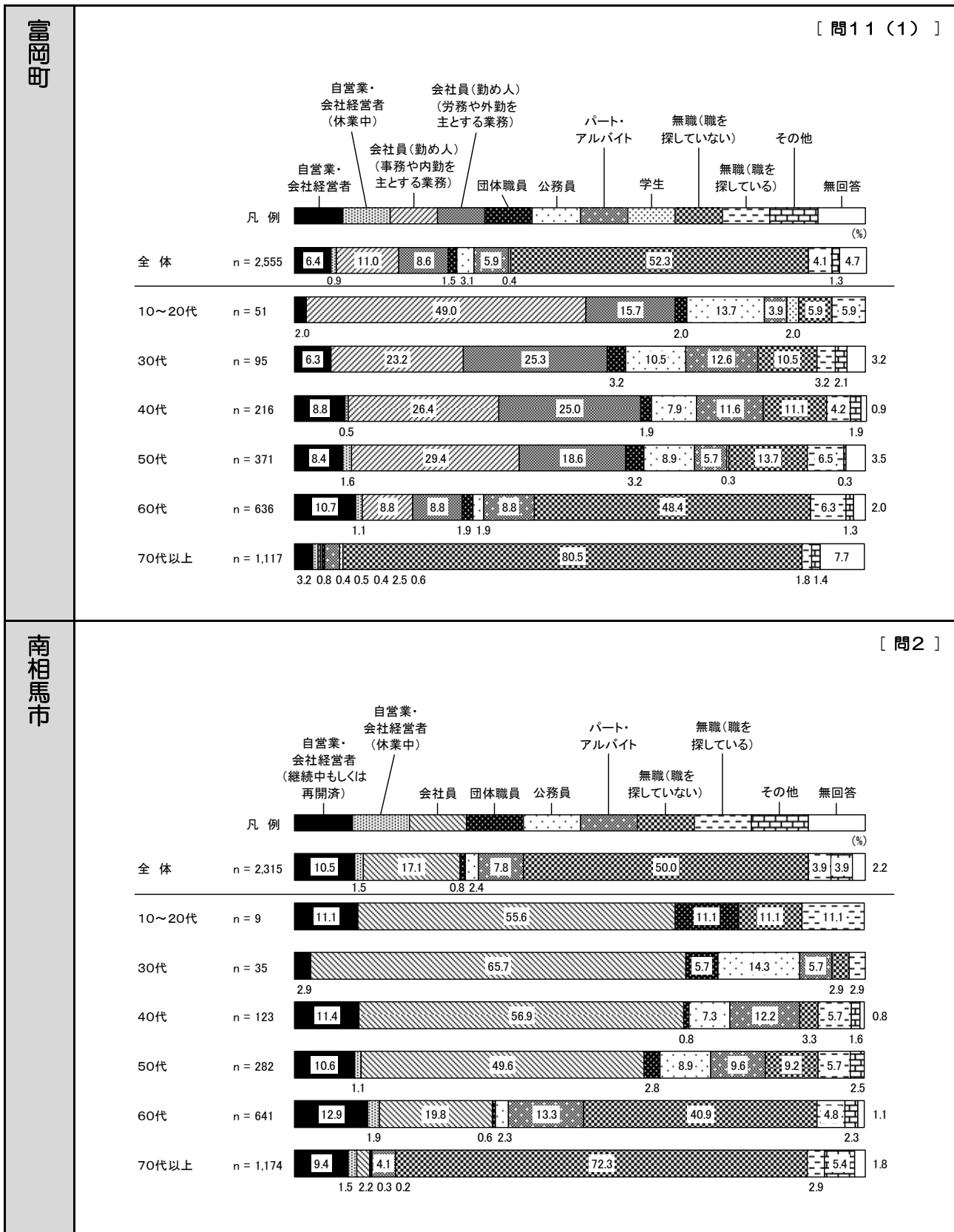


浪江町

[問5]

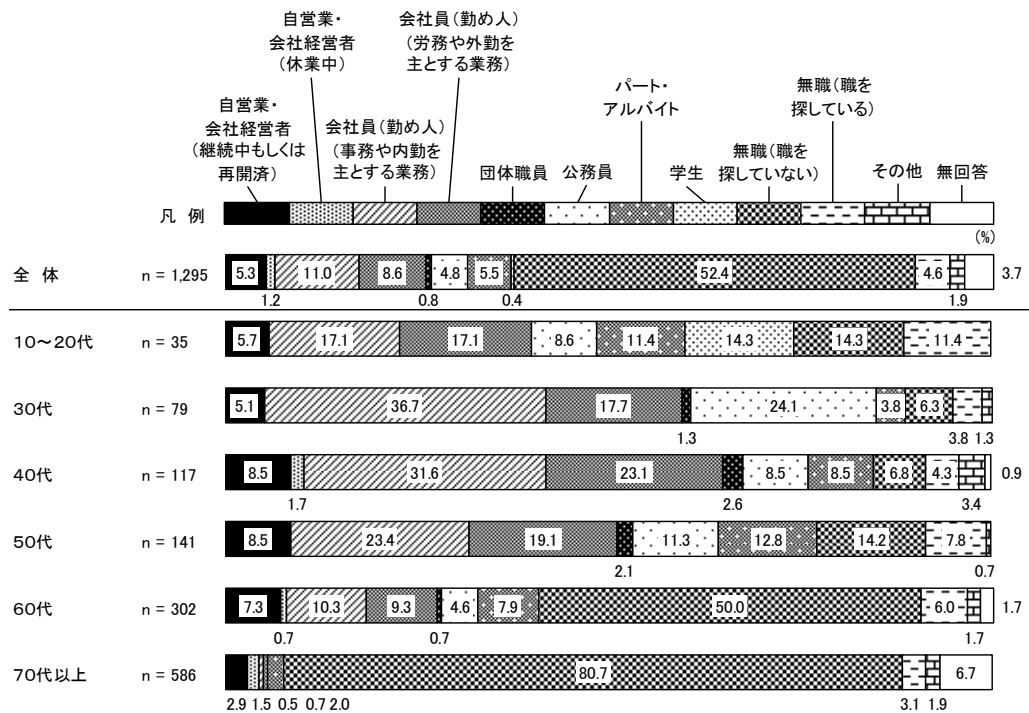


3-1-3 現在の職業（就業形態）



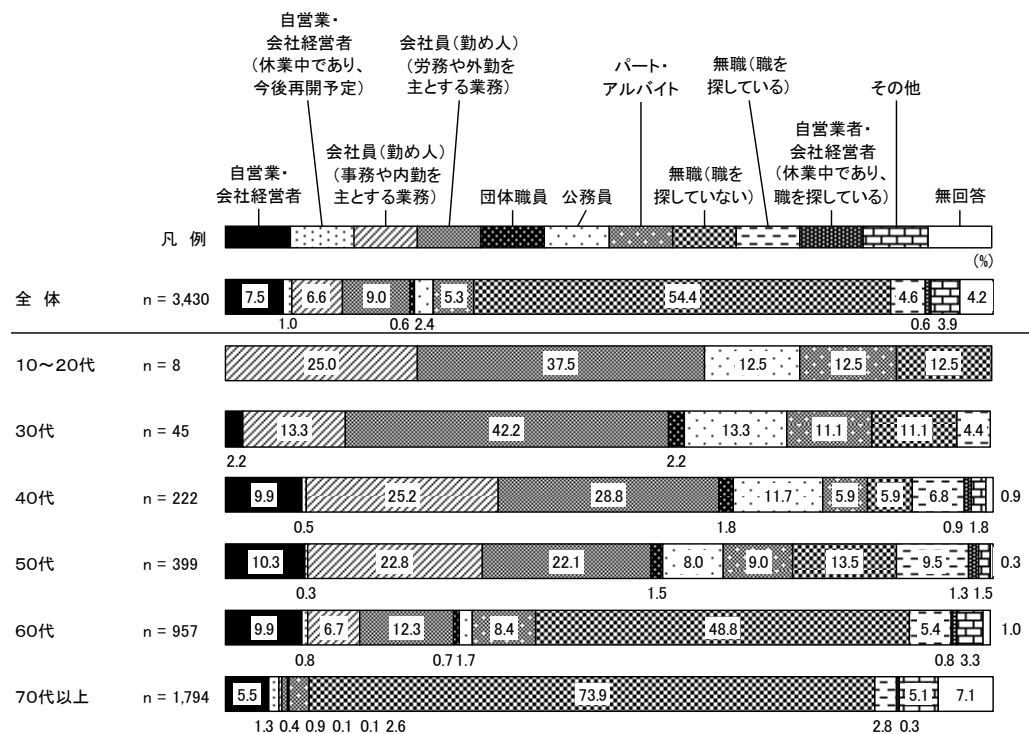
双葉町

[問6 (1)]



浪江町

[問2 (1)]

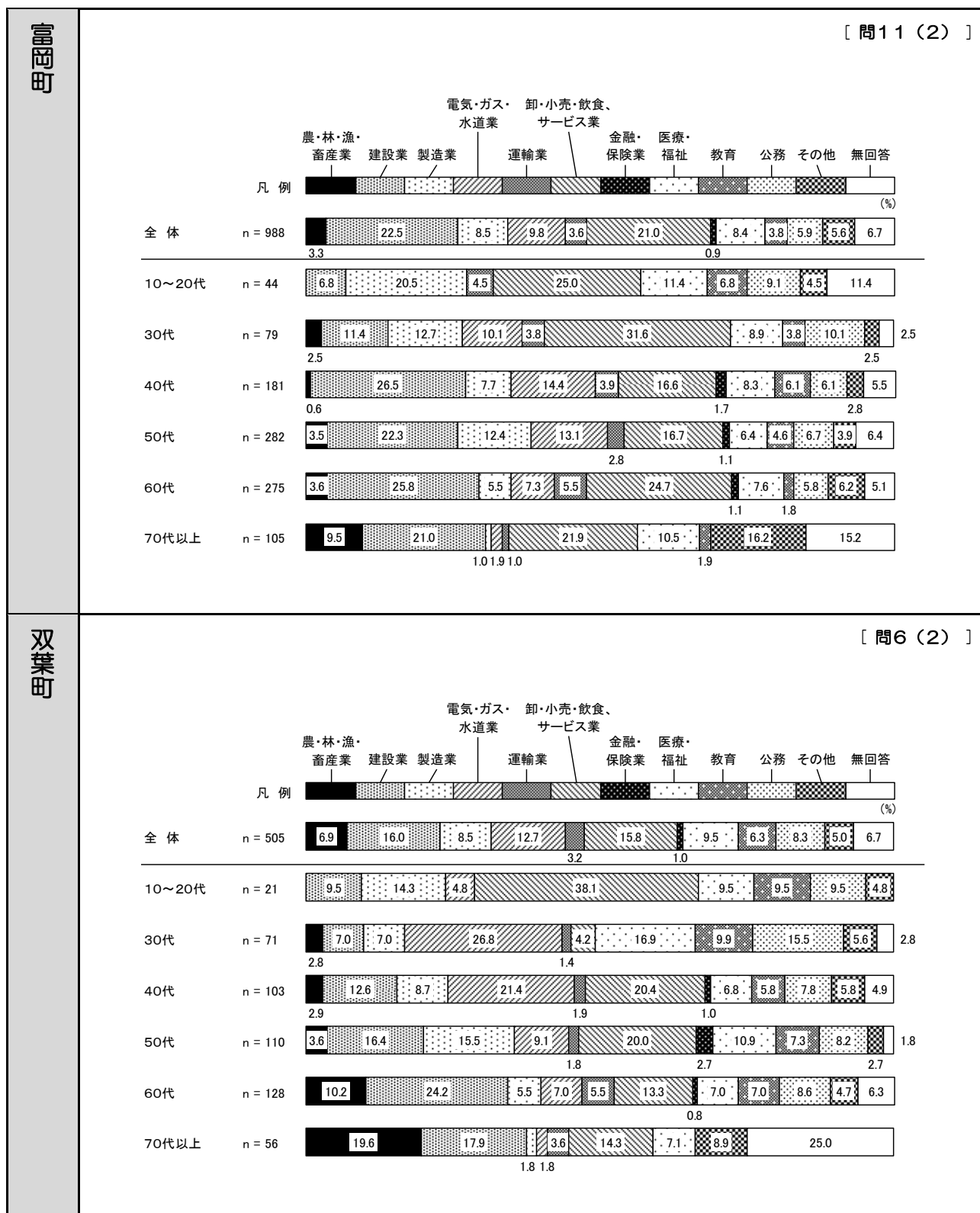


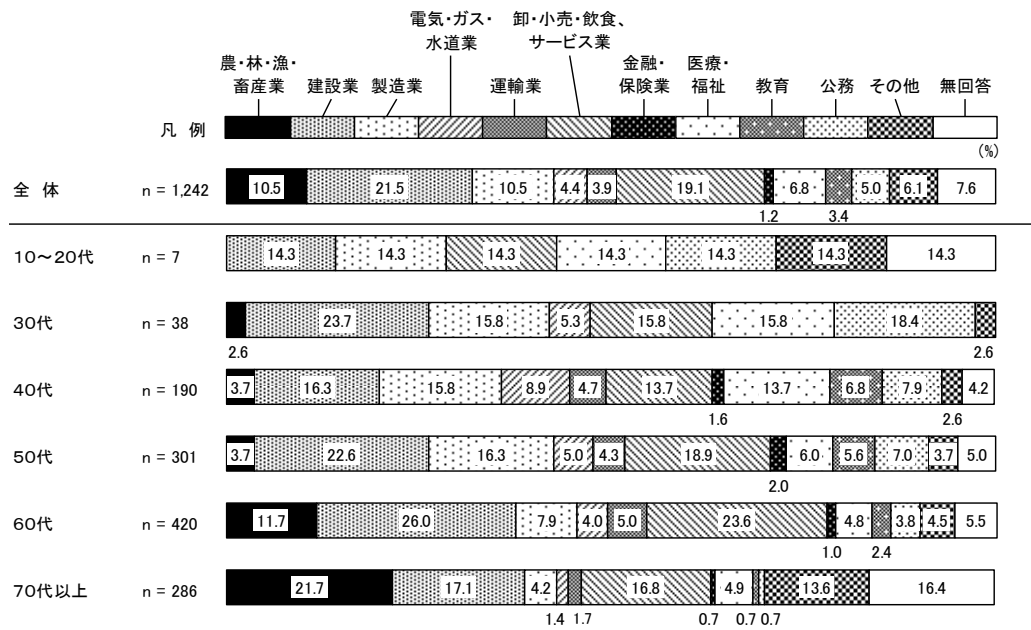
3-1-4 現在の業種

※対象町：富岡町、双葉町、浪江町

※富岡町、双葉町は、現在の職業（就業形態）で「学生」「無職（職を探していない）」「無職（職を探している）」以外と回答した世帯のみ集計対象

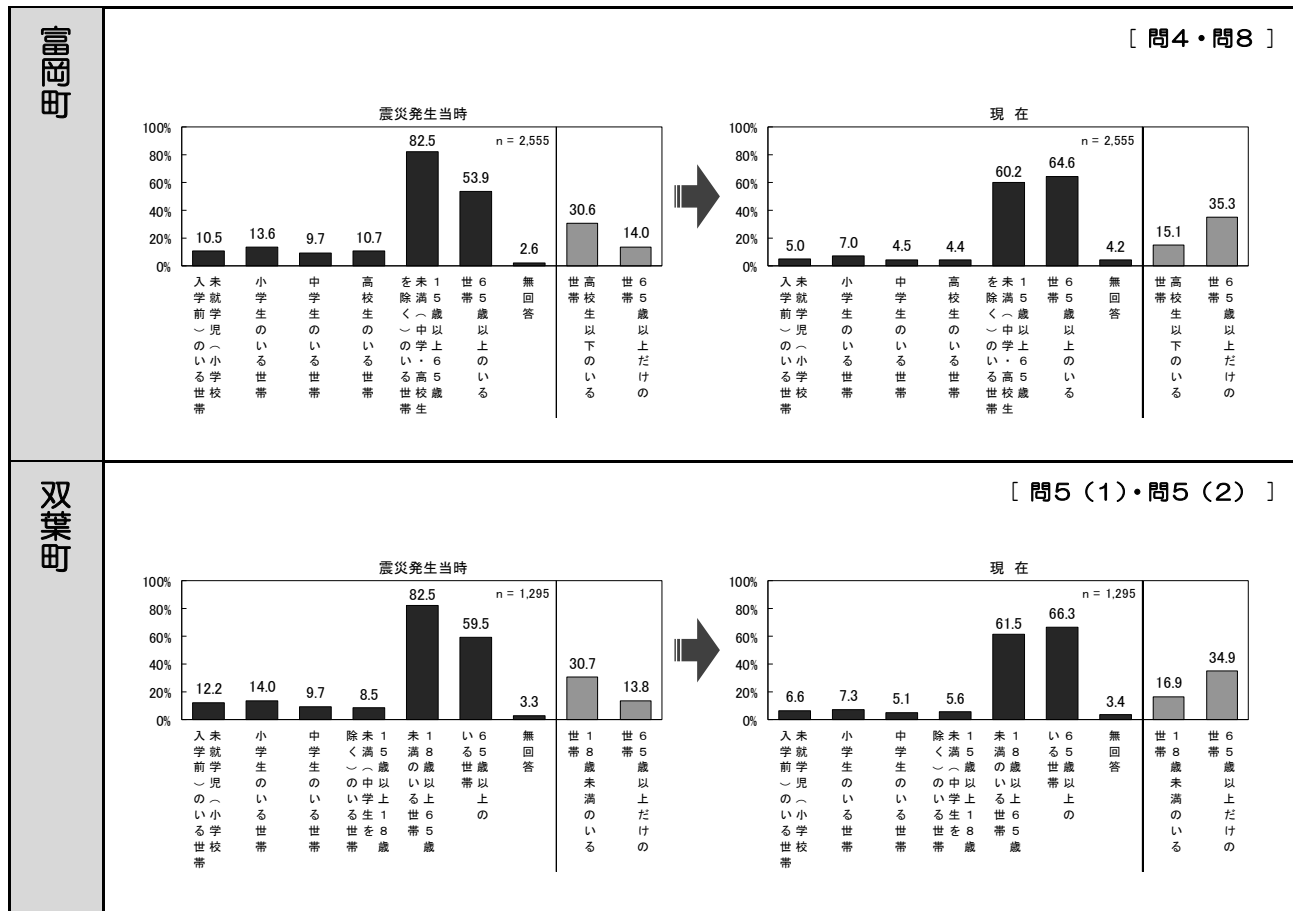
※浪江町は、現在の職業（就業形態）で「自営業者・会社経営者（休業中であり、職を探している）」「無職（職を探していない）」「無職（職を探している）」以外と回答した世帯のみ集計対象





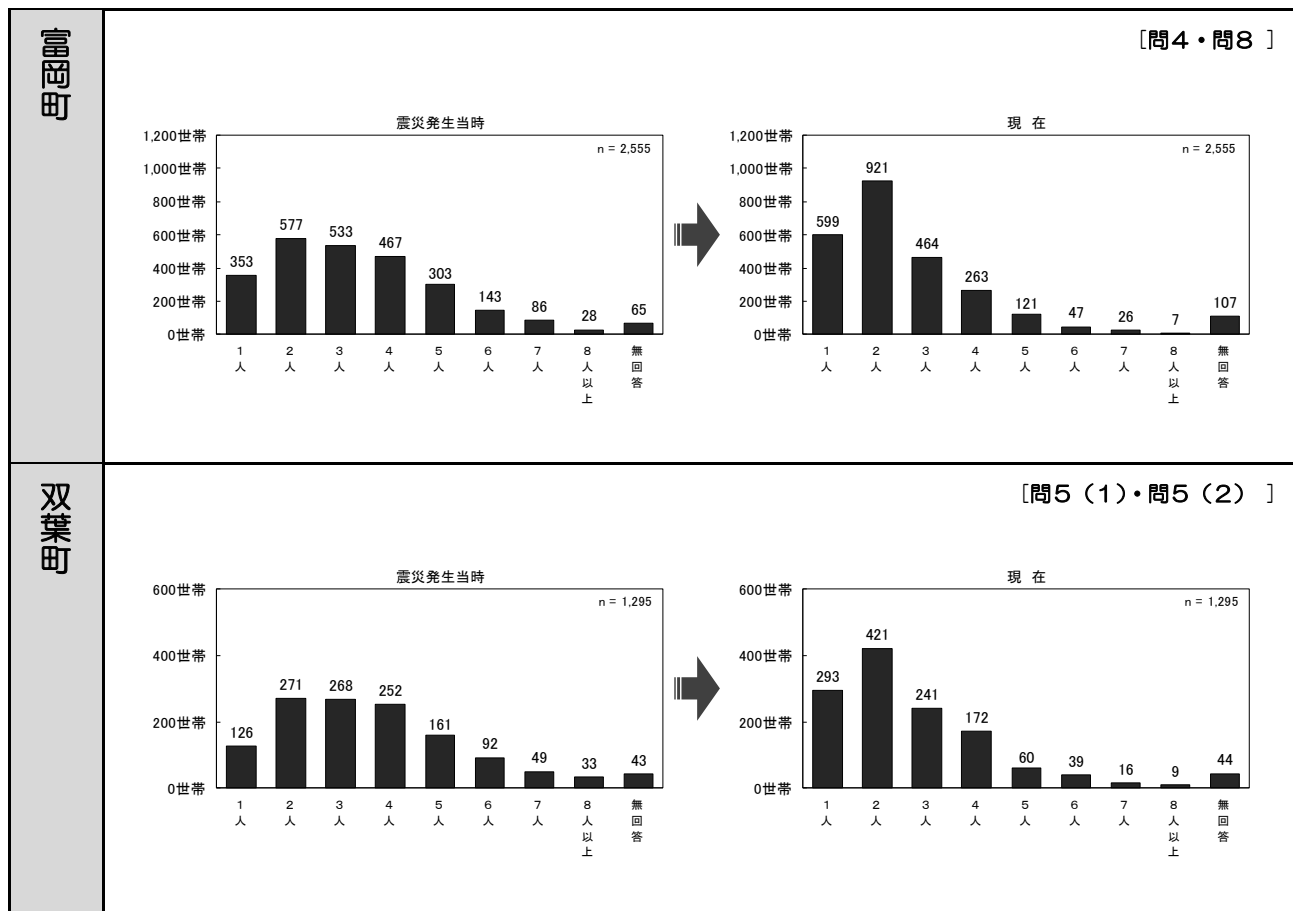
3-1-5 世帯構成

※対象町：富岡町、双葉町

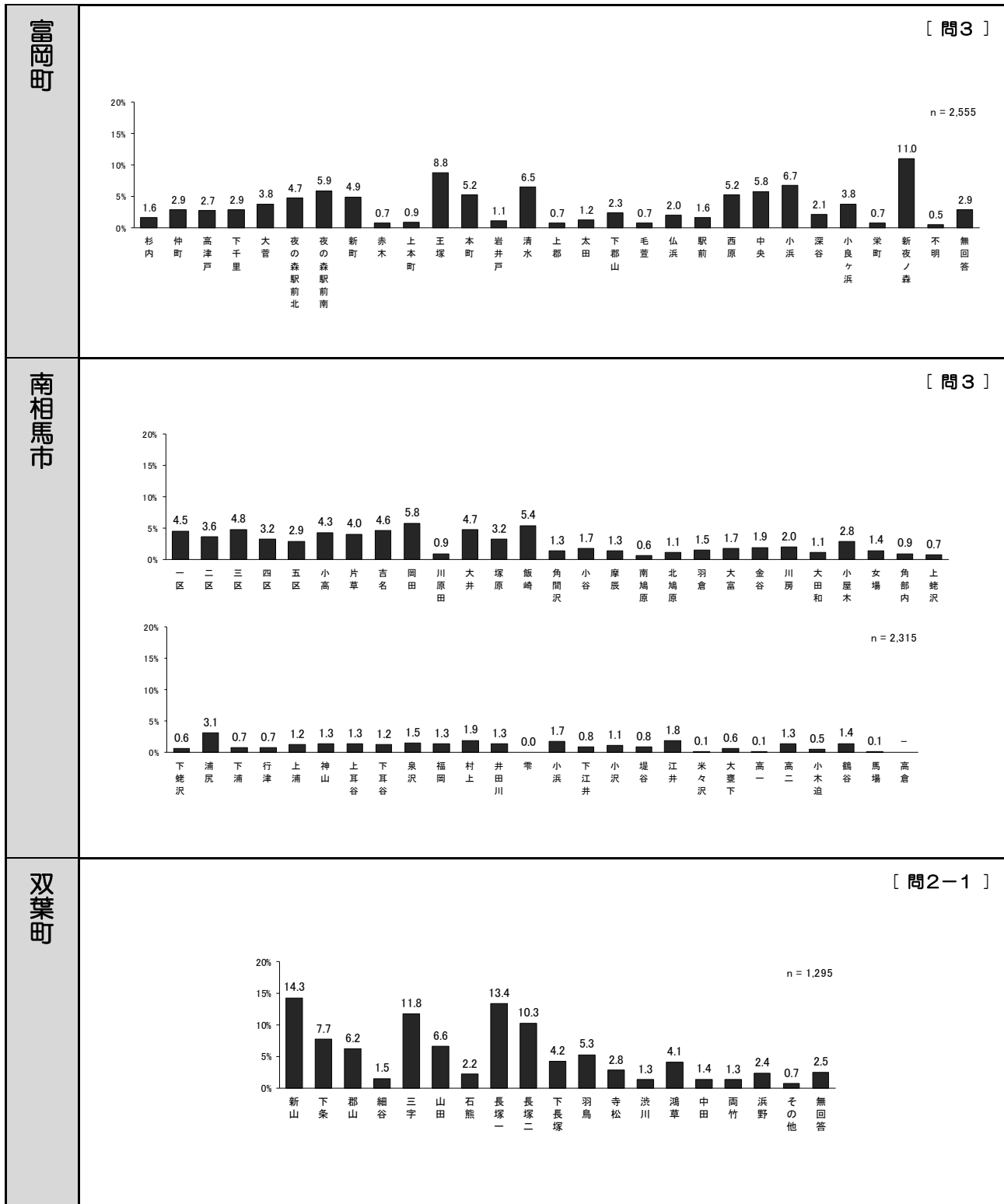


3-1-6 世帯人数

※対象町：富岡町、双葉町

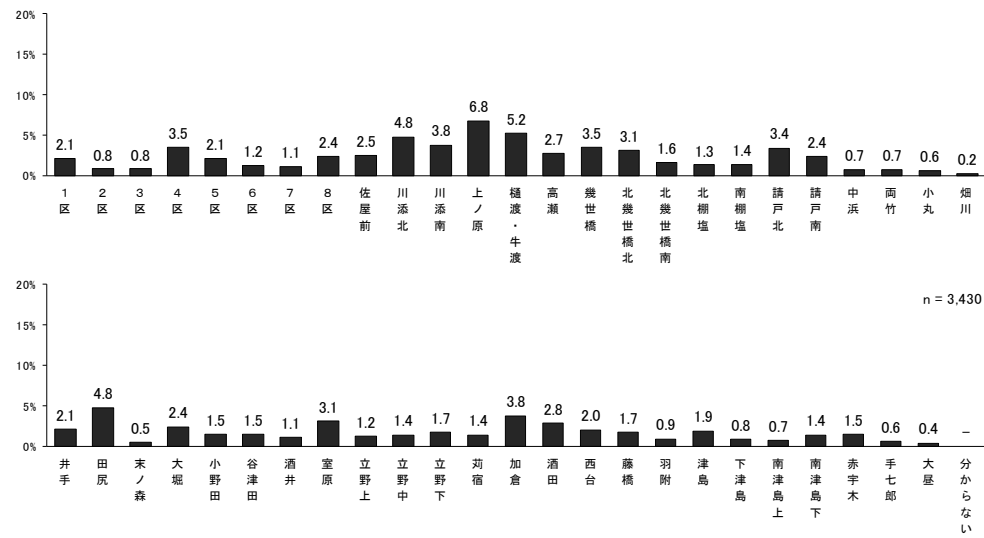


3-1-7 震災発生当時の住まいの行政区



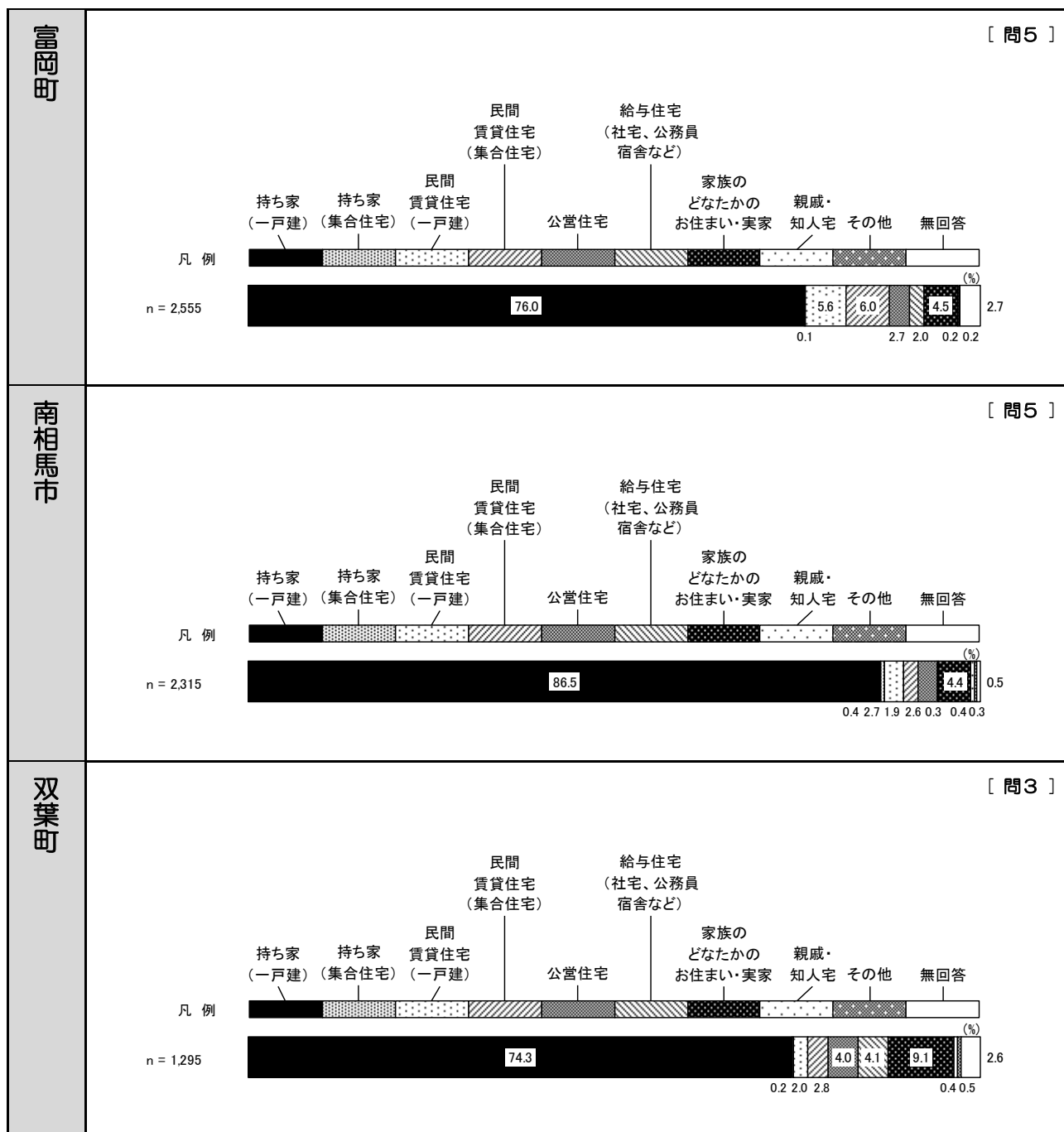
浪江町

[問3]



3-1-8 震災発生当時の住居形態

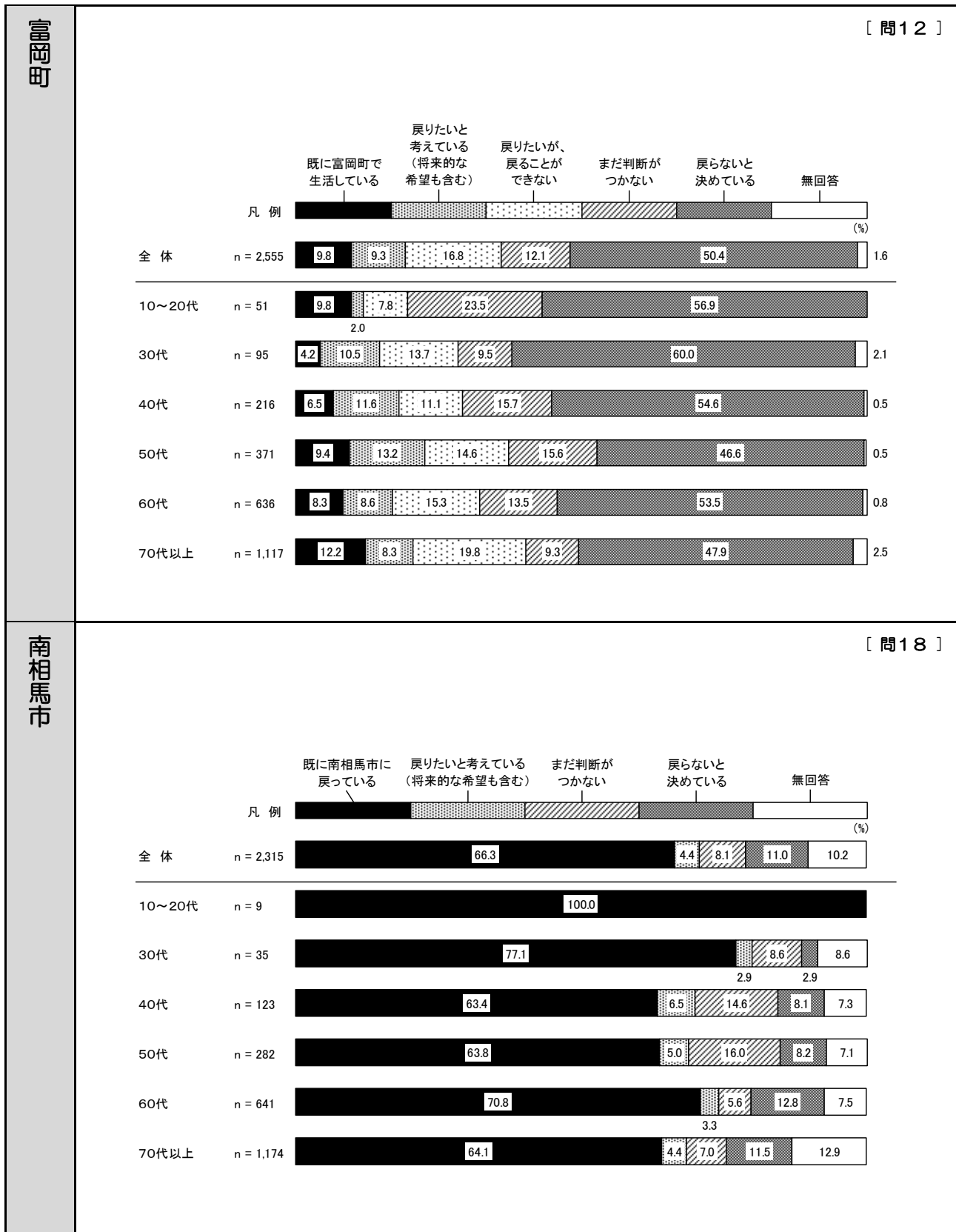
※対象市町：富岡町、南相馬市、双葉町



3-2 将来の意向

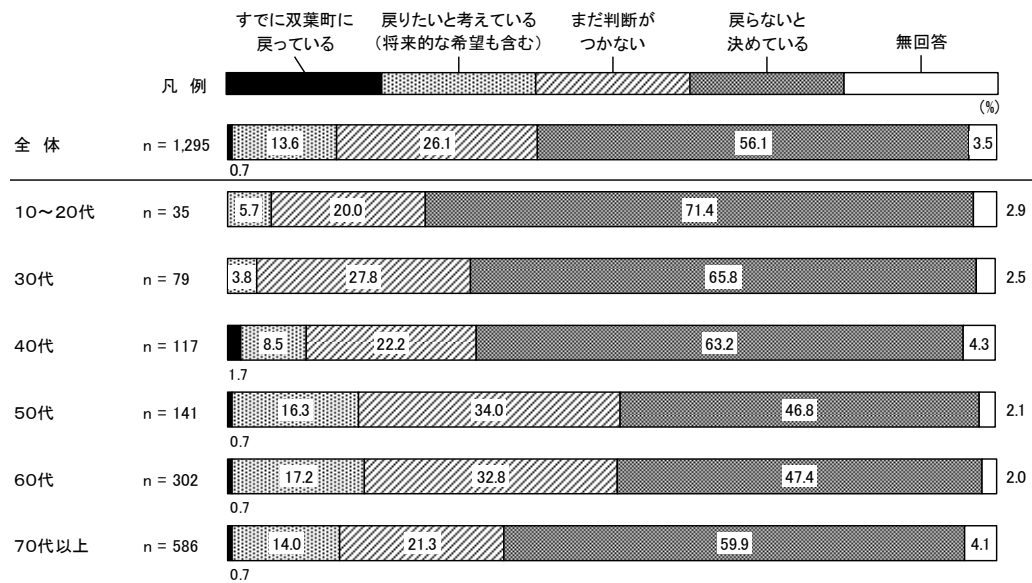
3-2-1 帰還意向

(1) 年齢別帰還意向



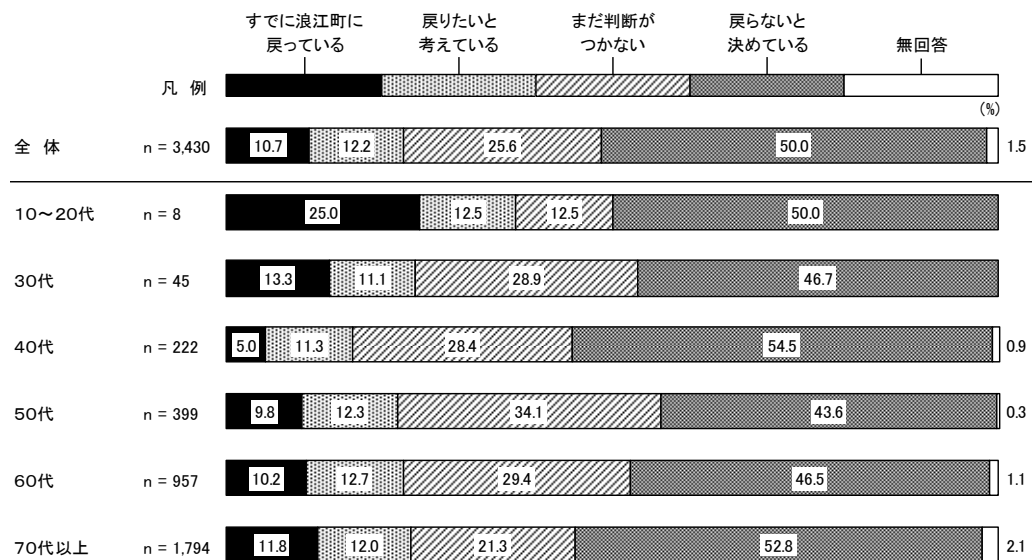
双葉町

[問10]

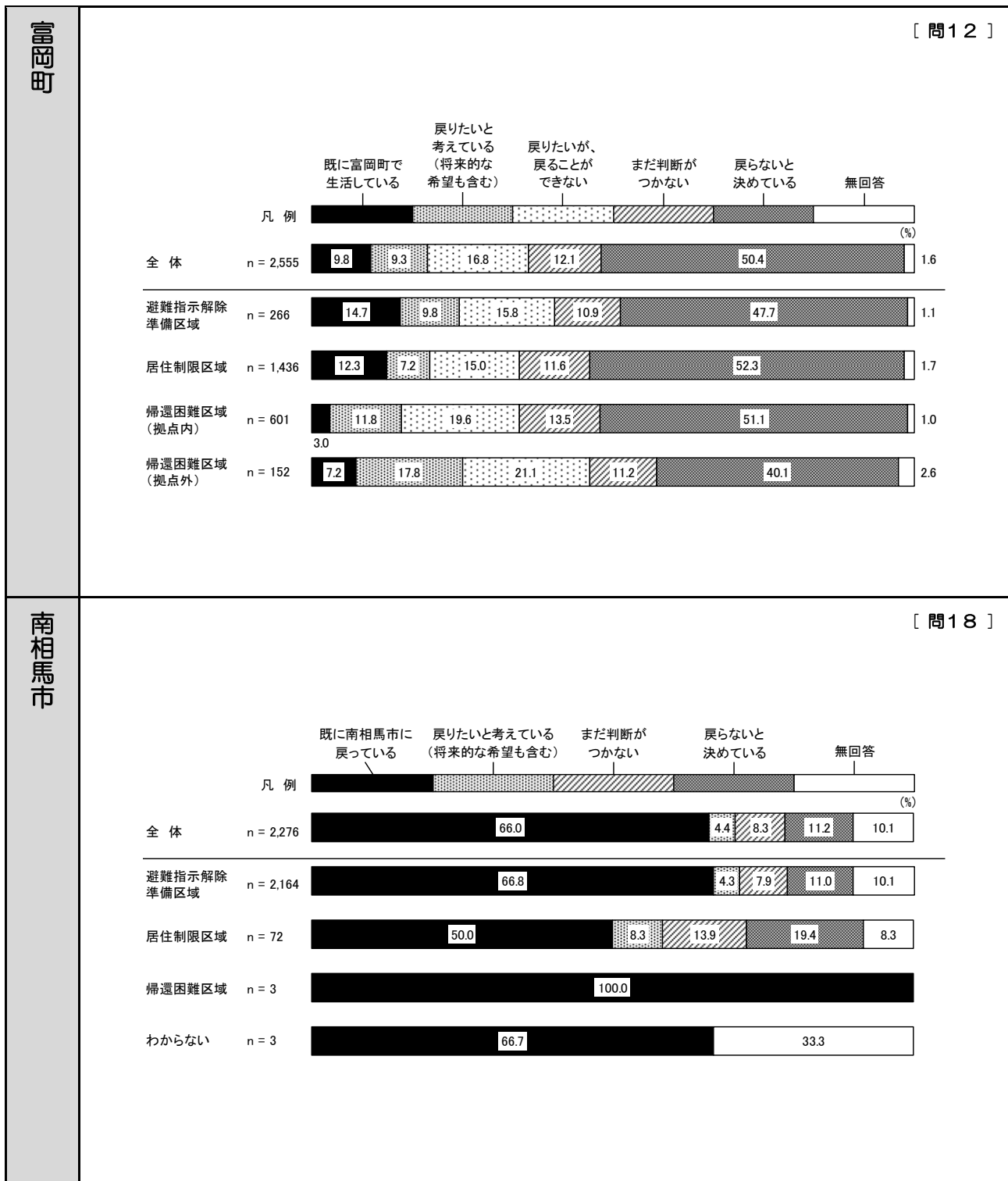


浪江町

[問6]

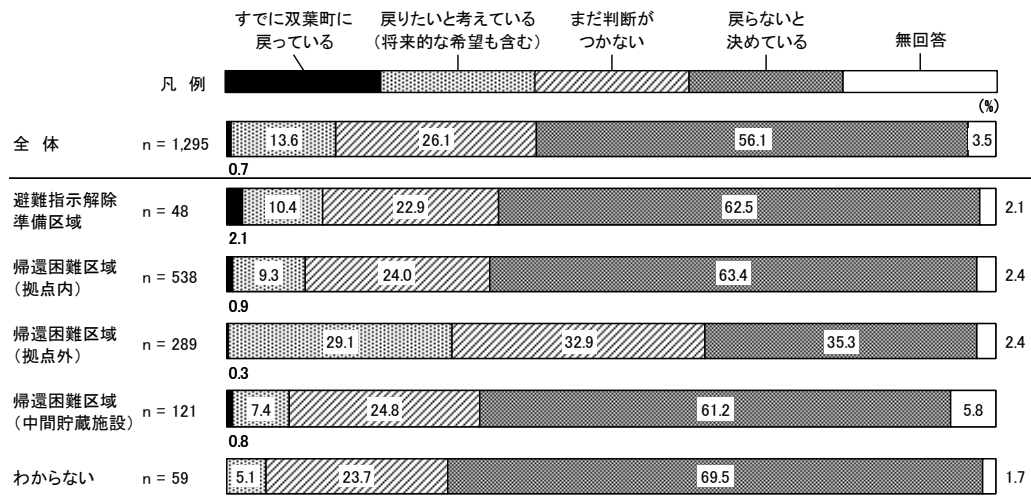


(2) 避難指示区域別帰還意向



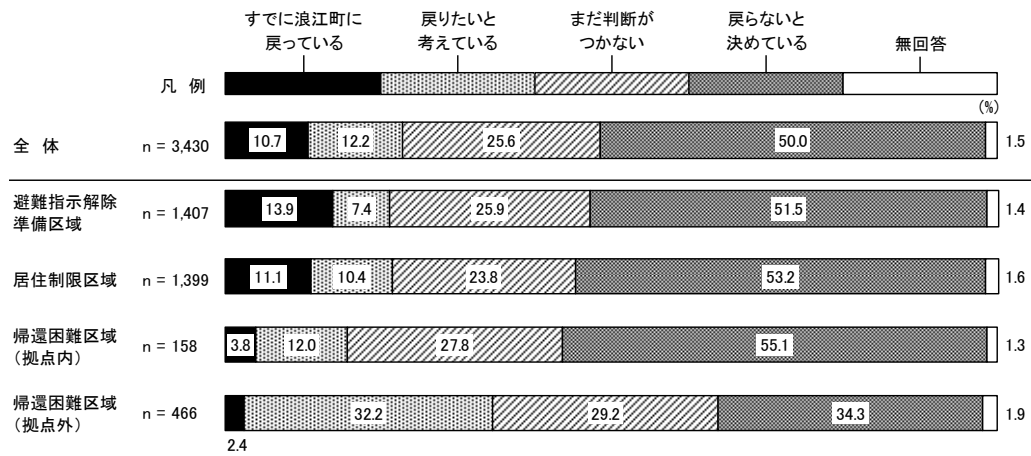
双葉町

[問10]



浪江町

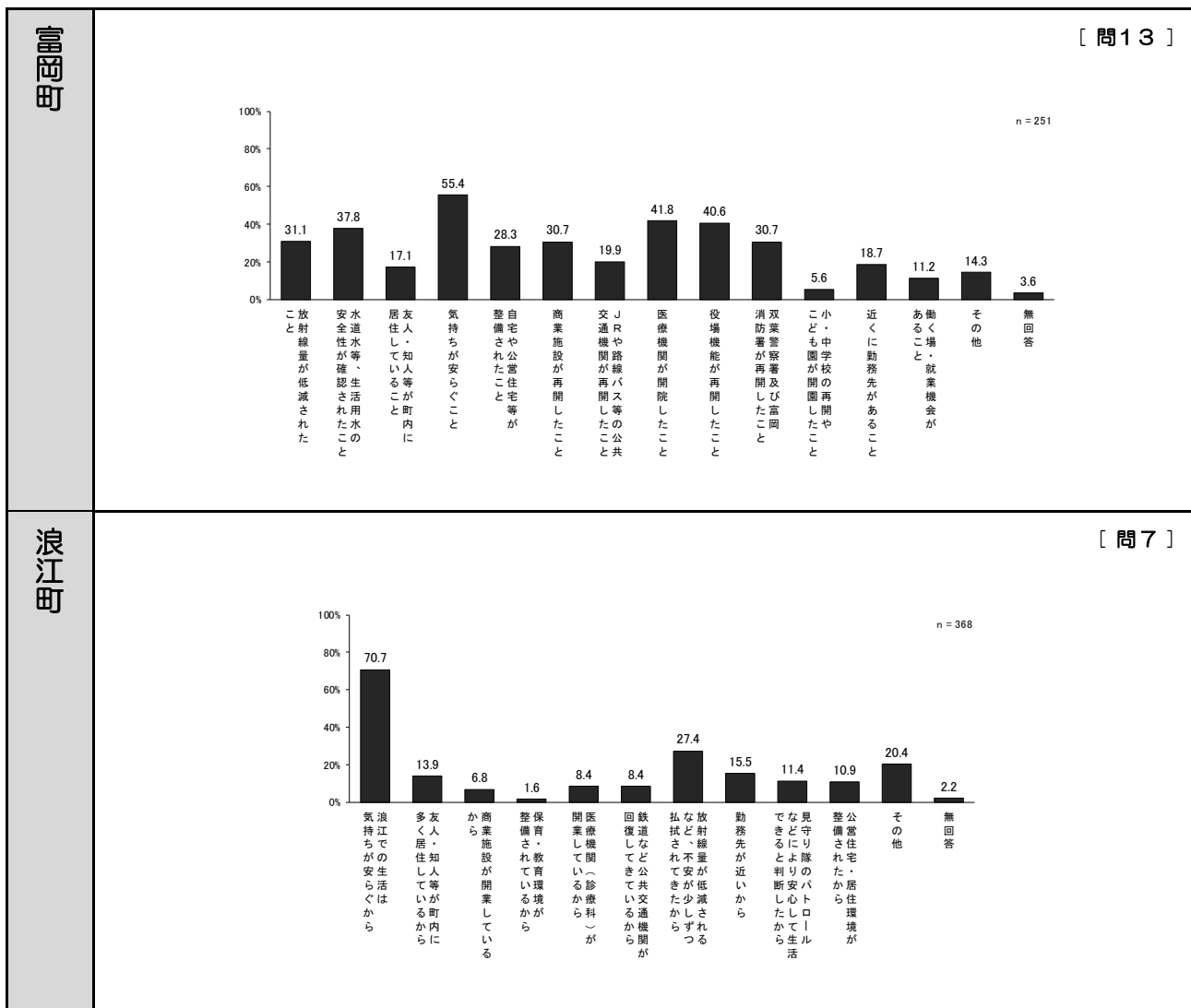
[問6]



3-2-2 帰還を決めた理由〔すでに帰還した方〕

※対象町：富岡町、浪江町

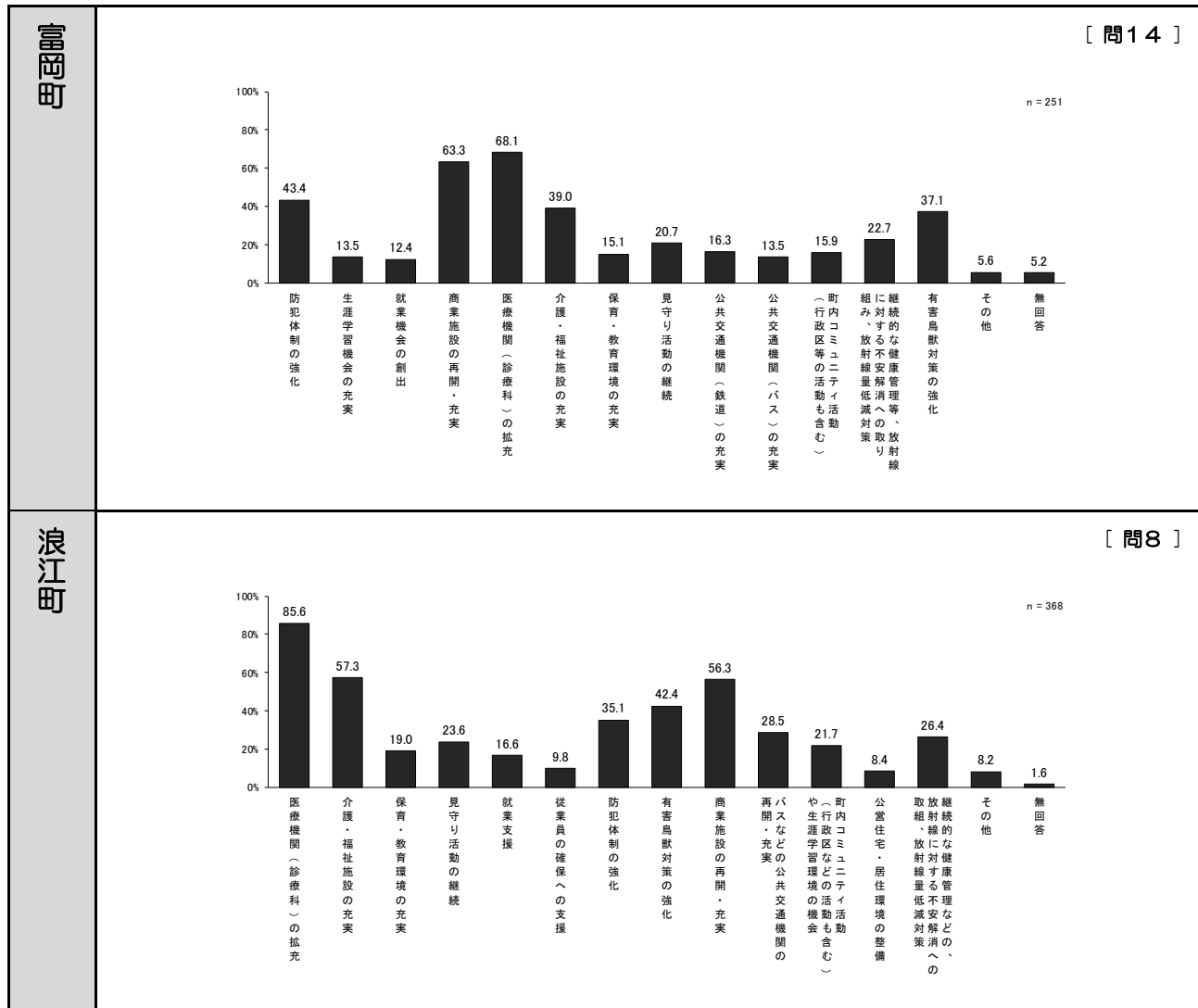
※帰還意向で「元の自治体に戻っている」と回答した世帯のみ集計対象



3-2-3 今後の生活において必要な支援〔すでに帰還した方〕

※対象町：富岡町、浪江町

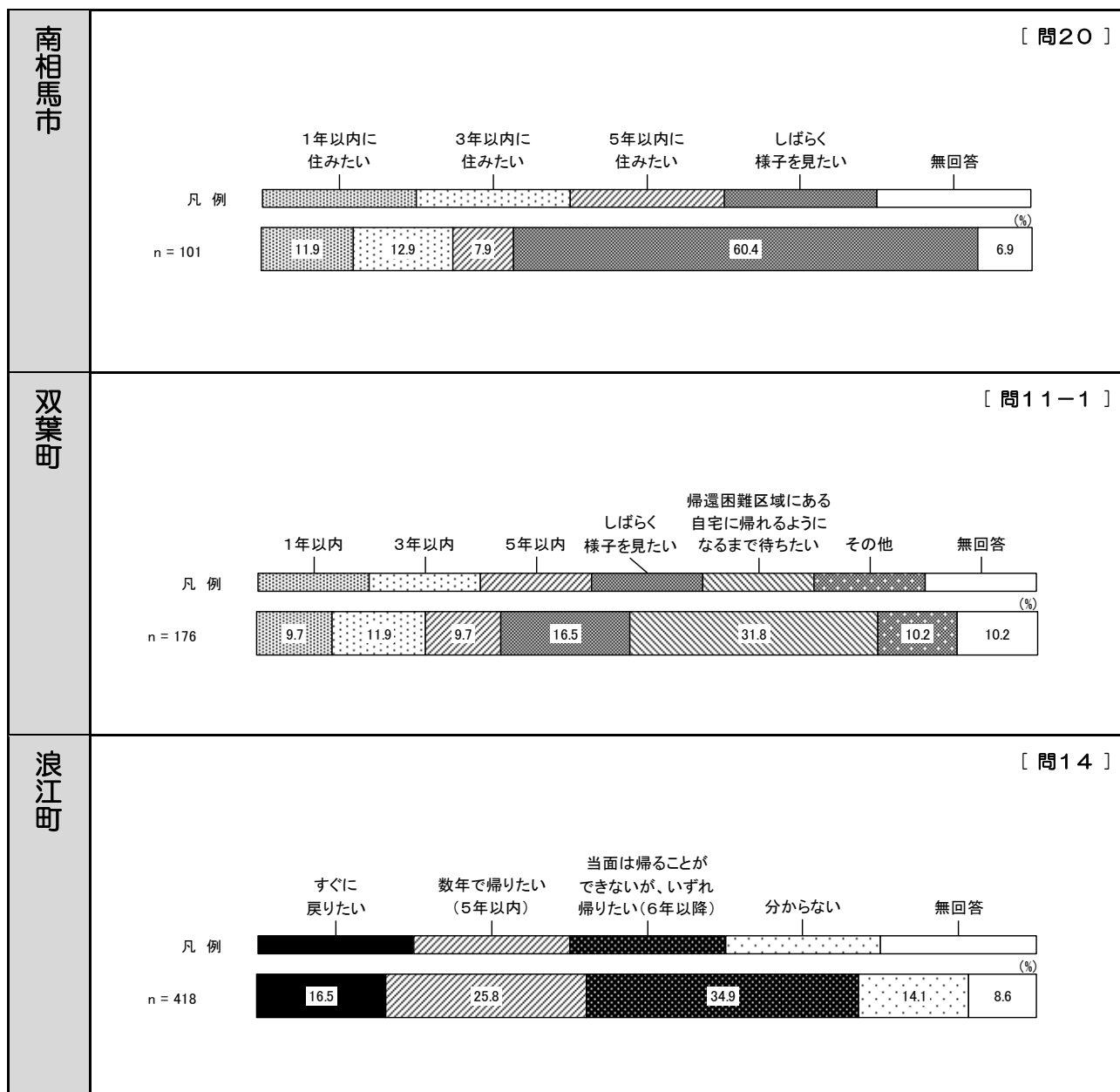
※帰還意向で「元の自治体に戻っている」と回答した世帯のみ集計対象



3-2-4 帰還時期〔帰還したい方〕

※対象市町：南相馬市、双葉町、浪江町

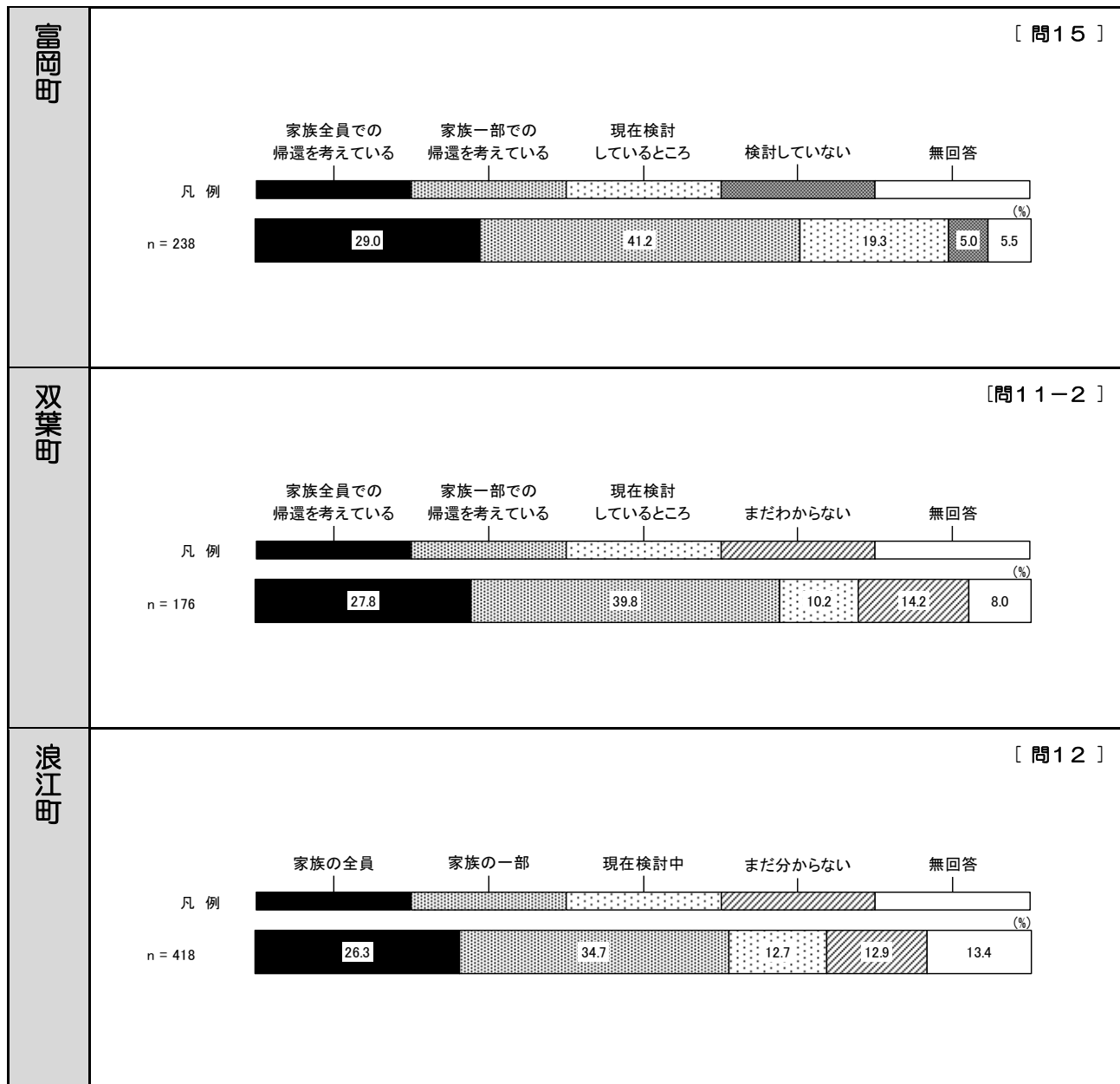
※帰還意向で「戻りたい」と回答した世帯のみ集計対象



3-2-5 帰還する場合の家族〔帰還したい方〕

※対象町：富岡町、双葉町、浪江町

※帰還意向で「戻りたい」と回答した世帯のみ集計対象

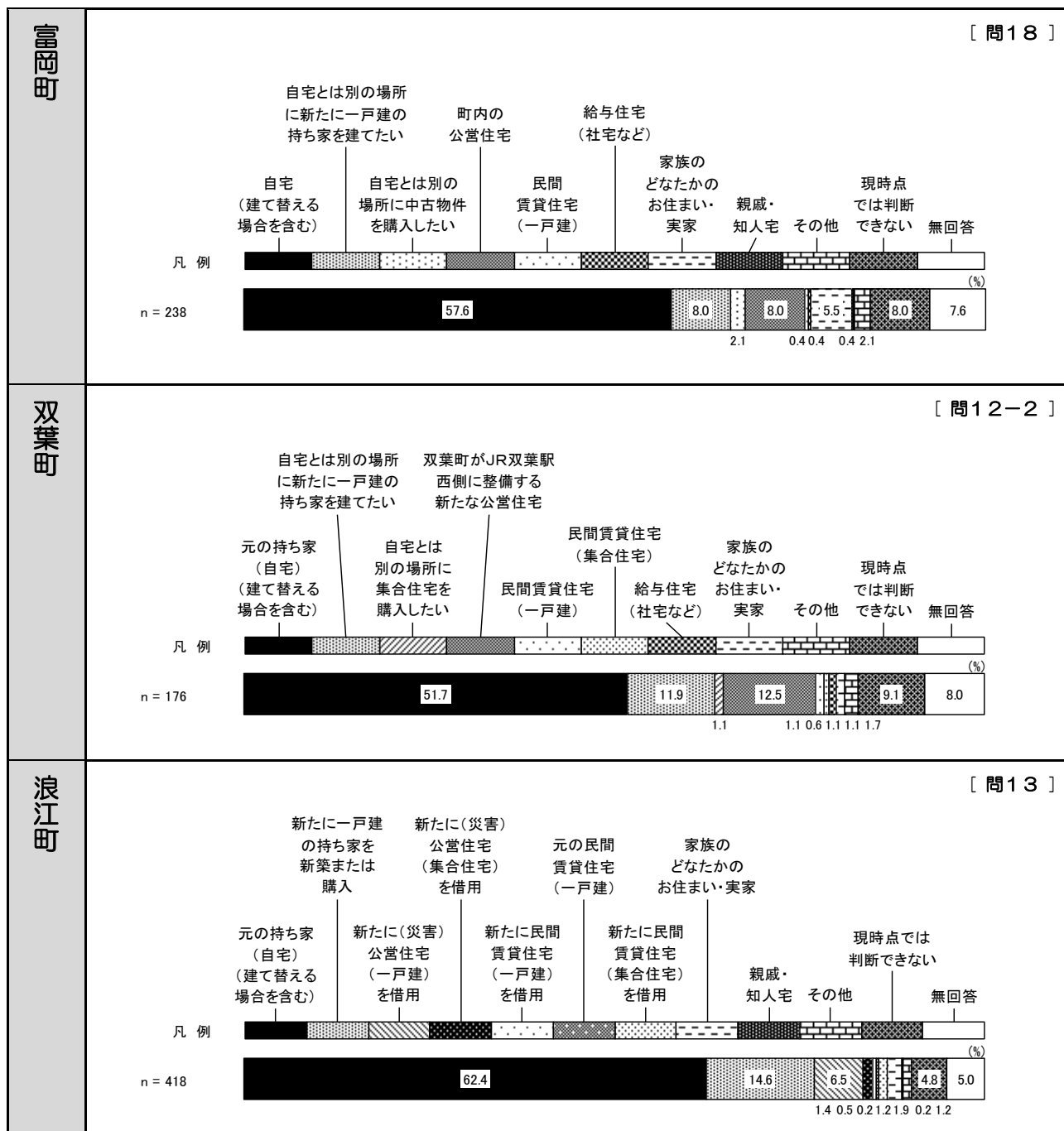


3-2-6 帰還した場合に希望する住居形態〔帰還したい方〕

※対象町：富岡町、双葉町、浪江町

※帰還意向で「戻りたい」と回答した世帯のみ集計対象

※双葉町は、帰還意向で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「まだ判断がつかない」と回答した世帯への設問だが、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみを抽出して集計



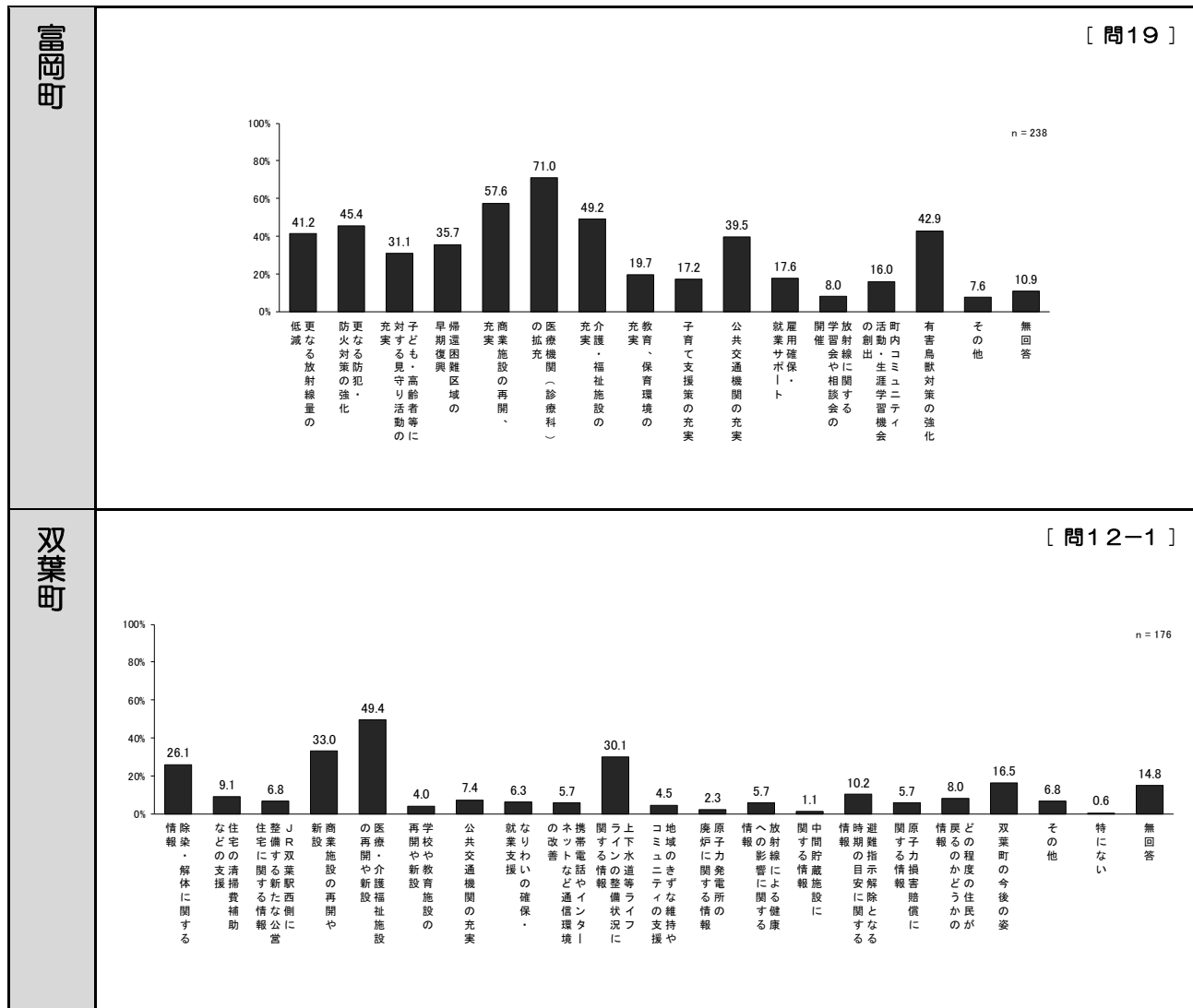
3-2-7 帰還した場合に今後の生活において必要な支援〔帰還したい方〕

※対象町：富岡町、双葉町、浪江町

※帰還意向で「戻りたい」と回答した世帯のみ集計対象

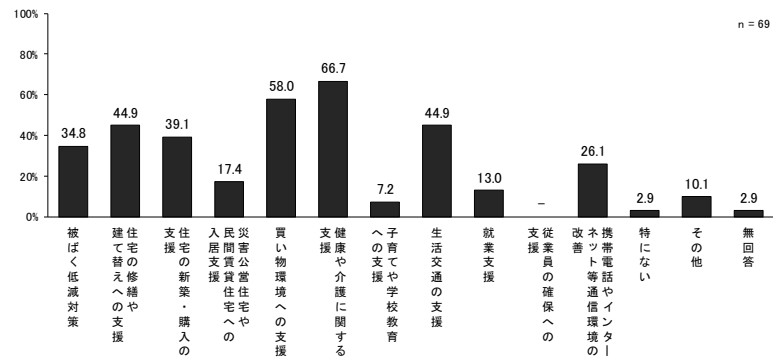
※双葉町は、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「まだ判断がつかない」と回答した世帯への設問だが、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみを抽出し、優先順位1番目から3番目を合算

※浪江町は、帰還時期で「すぐに戻りたい」と回答した世帯のみ集計対象



浪江町

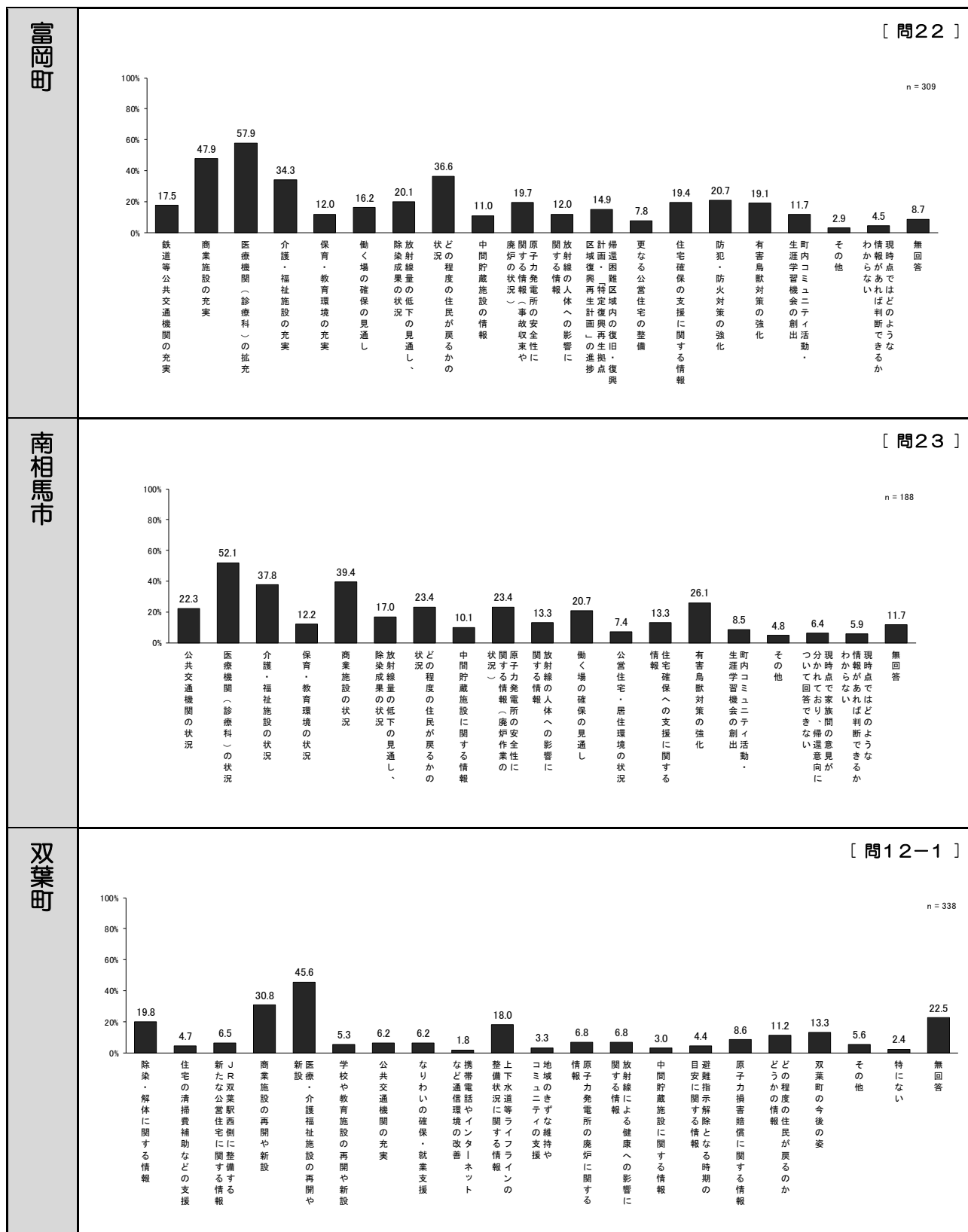
[問14-1]



3-2-8 帰還を判断するために必要な条件〔帰還の判断がつかない方〕

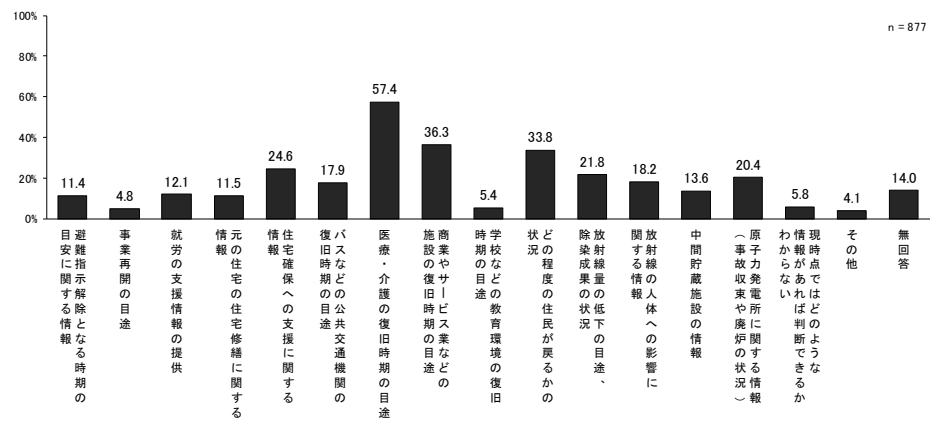
※帰還意向で「まだ判断がつかない」と回答した世帯のみ集計対象

※双葉町は、帰還意向で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「まだ判断がつかない」と回答した世帯への設問だが、「まだ判断がつかない」と回答した世帯のみを抽出し、優先順位 1 番目から 3 番目を合算



浪江町

[問 16]

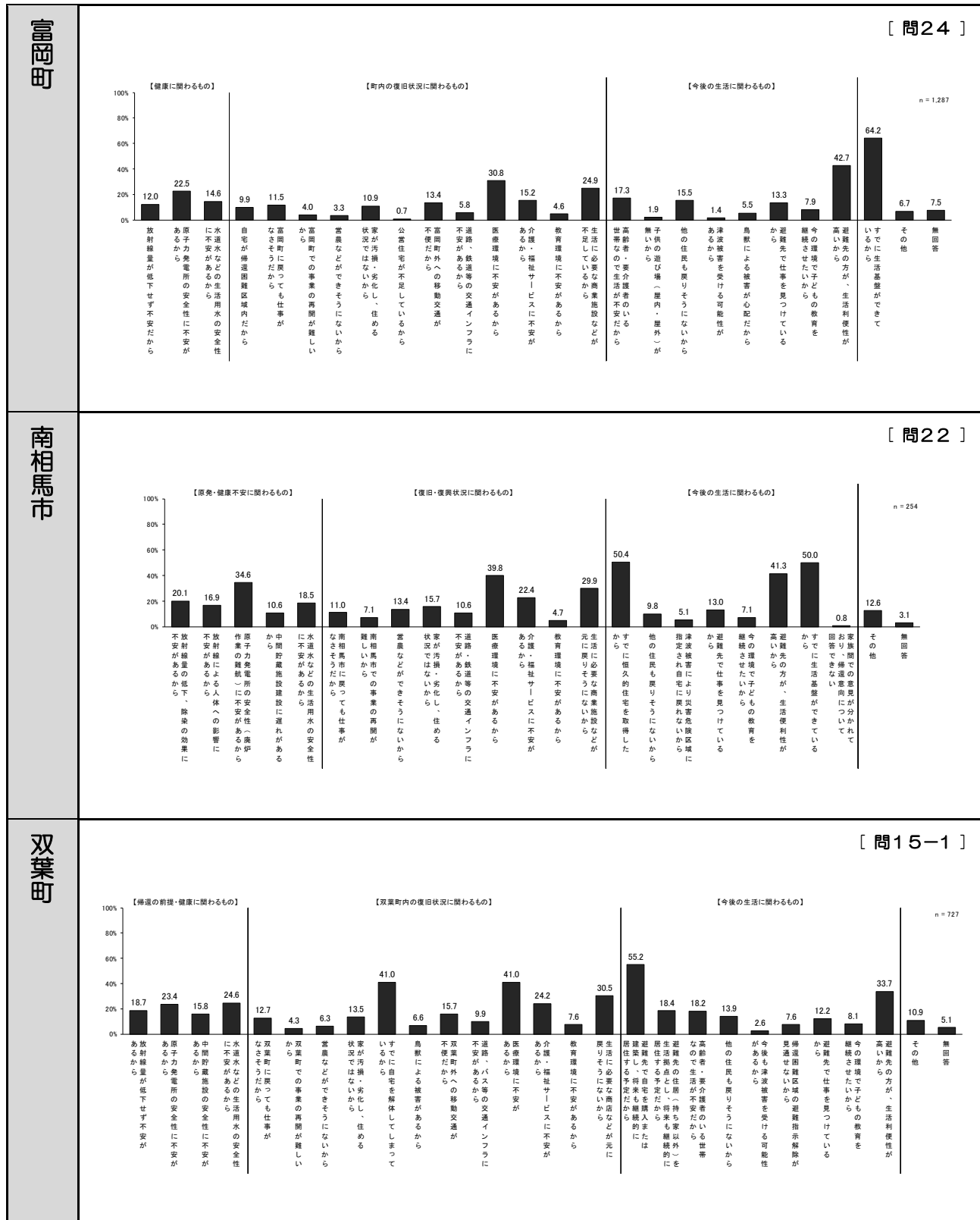


3-2-9 帰還しないと決めている理由〔帰還しない方〕

※帰還意向で「戻らないと決めている」と回答した世帯のみ集計対象

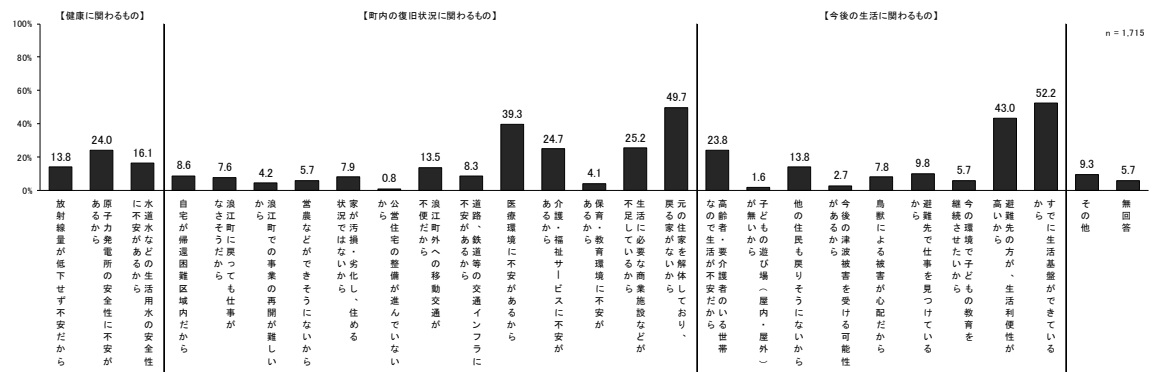
※富岡町は、帰還意向で「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した世帯への設問だが、「戻らないと決めている」と回答した世帯のみを抽出して集計

※南相馬市は、帰還意向で「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した世帯への設問だが、「戻らないと決めている」と回答した世帯のみを抽出して集計



浪江町

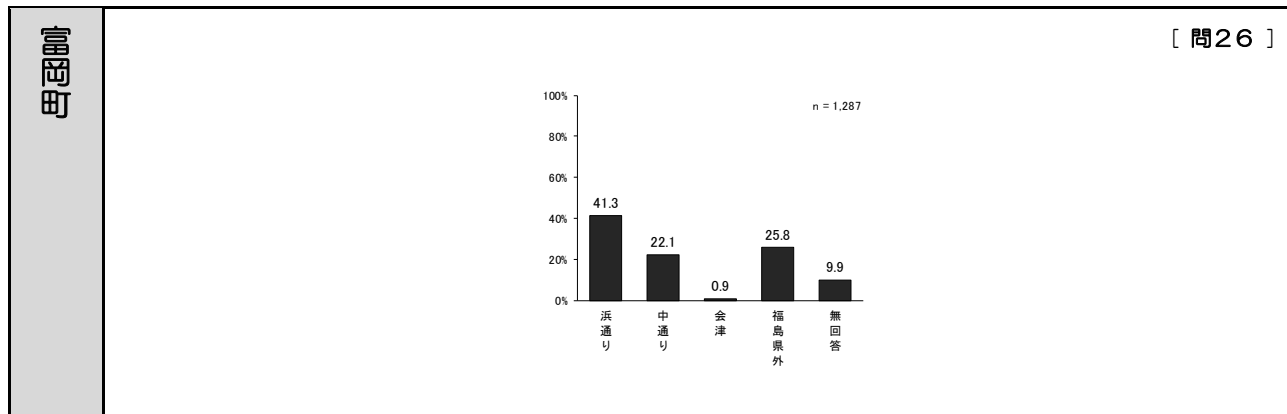
【問19】



3-2-10 帰還しない場合に居住を希望する自治体〔帰還しない方〕

※対象町：富岡町

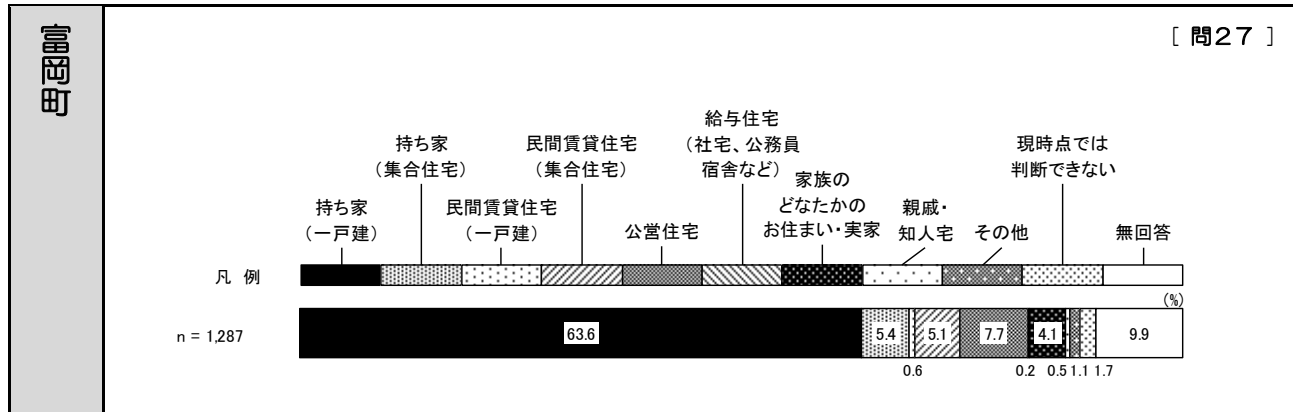
※富岡町は、帰還意向で「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した世帯への設問だが、「戻らないと決めている」と回答した世帯のみを抽出して集計



3-2-11 帰還しない場合に今後の住まいとして希望する住居形態〔帰還しない方〕

※対象町：富岡町

※富岡町は、帰還意向で「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した世帯への設問だが、「戻らないと決めている」と回答した世帯のみを抽出して集計

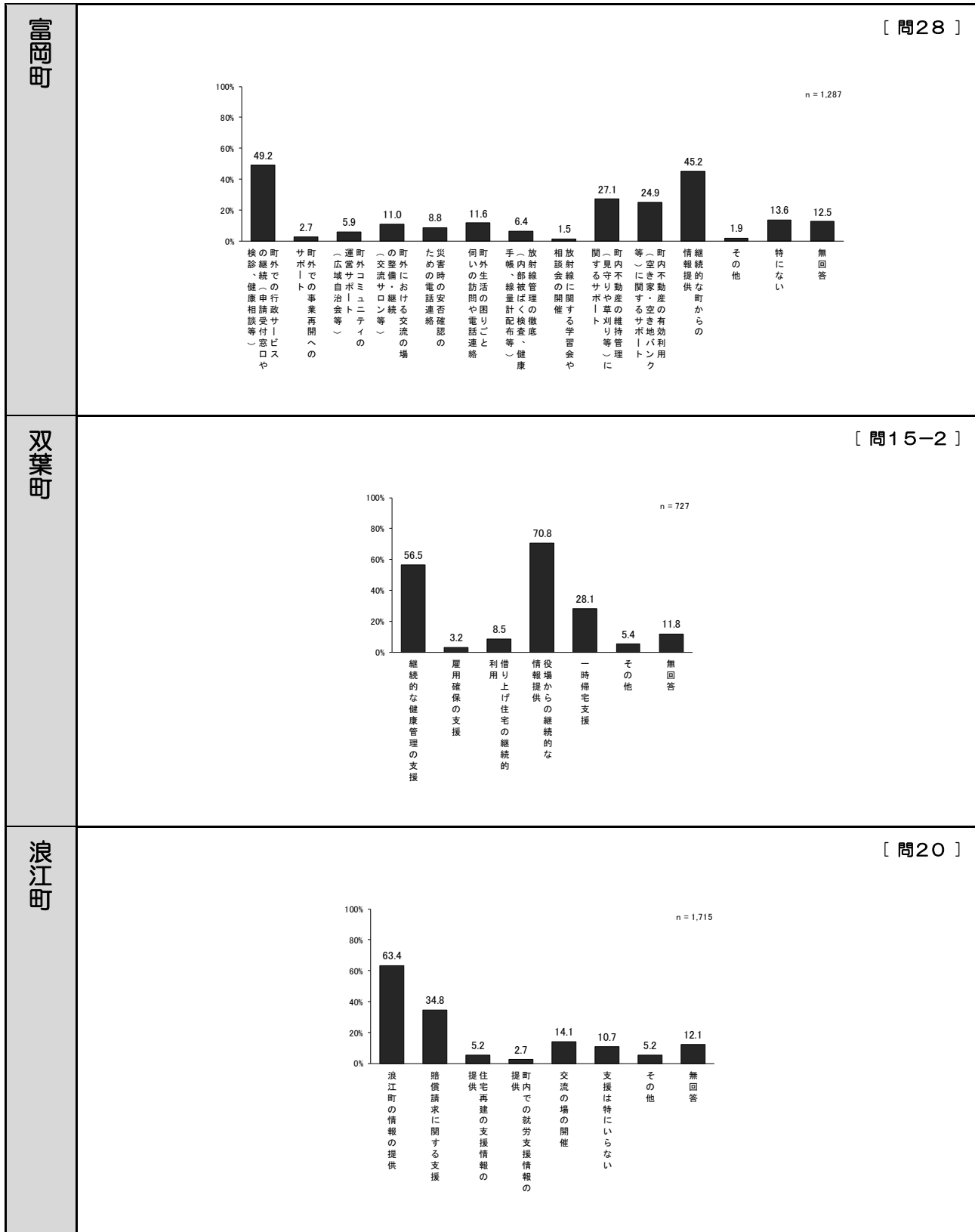


3-2-12 帰還しない場合に今後の生活において必要な支援〔帰還しない方〕

※対象町：富岡町、双葉町、浪江町

※帰還意向で「戻らないと決めている」と回答した世帯のみ集計対象

※富岡町は、帰還意向で「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した世帯への設問だが、「戻らないと決めている」と回答した世帯のみを抽出して集計

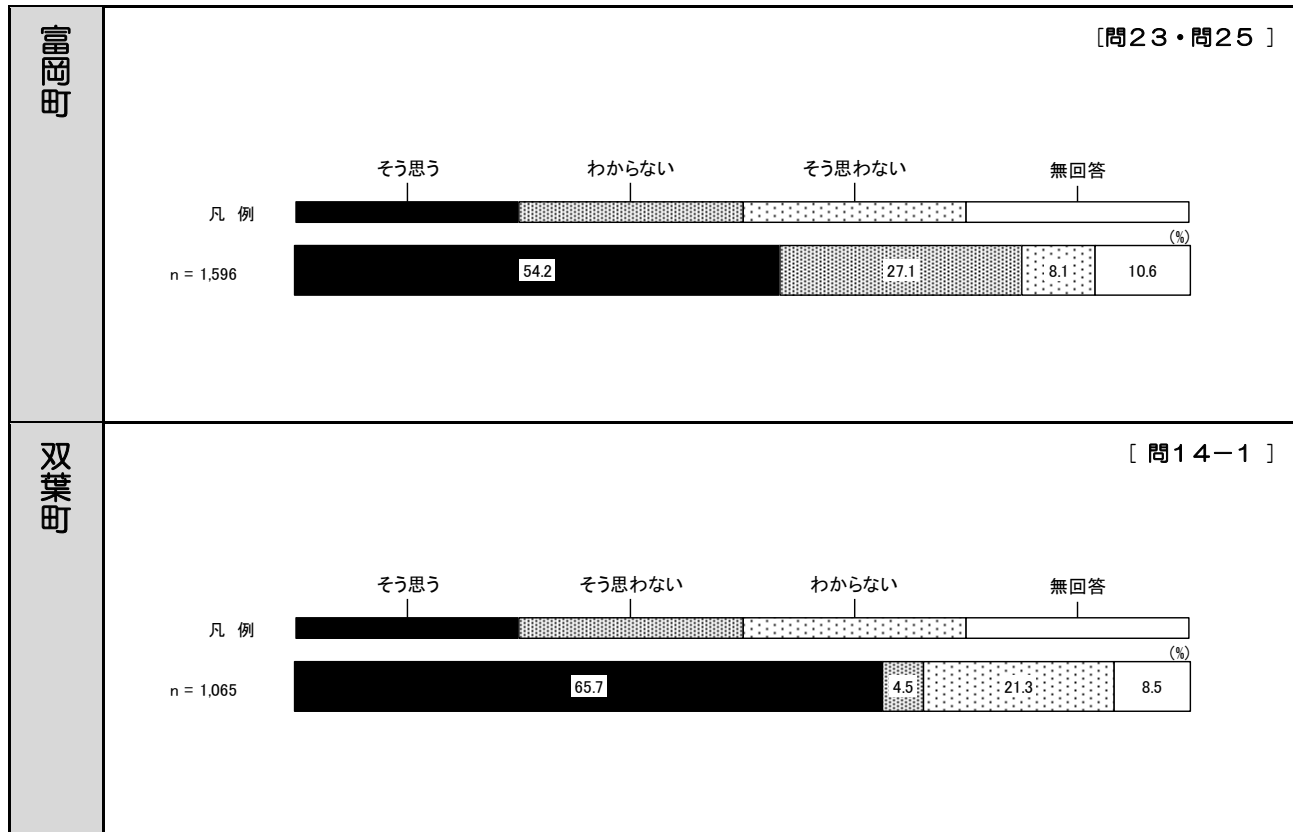


3-2-13 町との「つながり」を保ちたいか

※対象町：富岡町、双葉町

※帰還意向で「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した世帯のみ集計対象

※富岡町は、帰還意向で「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した世帯への設問だが、「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した世帯のみを抽出して集計



**令和4年度
福島県の原子力災害による
避難指示区域等の住民意向調査
全体報告書**

**令和5年3月
復興庁**

調査機関：株式会社サーベイリサーチセンター